

平成27年度

事業の報告



公益社団法人東京都障害者スポーツ協会
東京都障害者スポーツセンター

はじめに

平成27年度のスポーツ協会事業の運営につきましては、皆様をはじめ多くの方のご理解とご協力を頂き、無事終了することができましたことを深く感謝申し上げます。

ここに平成27年度の事業計画に基づいて実施いたしました事業の概要をまとめましたのでご高覧いただきたいと存じます。

平成27年度は、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた選手発掘事業をはじめ、競技力向上事業や障害者スポーツの理解啓発事業等の新規事業および事業の拡充を行いました。

そのため、協会職員の増員や都派遣職員の増員を行うとともに、協会事務局の分室を設けるなど、事務局体制を強化してきました。

特に、障害者スポーツについて、広く都民への理解促進を図るために、「チャレスポTOKYO」を有楽町の国際フォーラムで大規模に実施し、大変多くの都民の方の来場がありました。また、新たな選手の発掘事業は大変大きな反響があり、多くの選手が参加し、希望する競技種目の体験や競技団体との個別の相談を行うなど、今後の選手個々の希望の道への方向を示す事業となりました。

平成27年度の東京都障害者スポーツセンターの管理運営につきましても、第二期指定管理者としての最終年にあたり、指定申請書に記載した事項などを踏まえ、利用者支援の充実のため、利用者のライフステージにあった多様なサービスの提供を行い、施設の効率的な運営にも努めてまいりました。また、東京における障害者スポーツ推進の大きな動きの中で、広域スポーツセンターとして協会事務局と一体となって、地域での障害者スポーツの振興を推進してきました。

平成27年度は2020年東京オリンピック・パラリンピックを成功させるための事業が大幅に増加し、当協会におきましては2020年以降の障害者スポーツの将来を見据えながら、全力で取り組んで来た年となりました。

これまでも当協会は東京都全域の障害のある方々のスポーツ振興を担う組織として、初めてスポーツをする人から競技として取り組む人まで、幅広く事業を展開してきました。

2020年東京パラリンピックを追い風に、区市町村、関係団体、競技団体の方々と連携し、障害のある人が「いつでも・どこでも・いつまでも ～ スポーツをもっと身近に～」をスローガンに、生涯スポーツを身近に楽しめる環境作りを目標に、更に事業を進めてまいりますので、今後とも変わらぬご支援ご協力を心からお願い申し上げます。

平成28年 9月 1日

公益社団法人東京都障害者スポーツ協会 会長 中野 英 則

も く じ

I 平成27年度事業報告（総括）

1. 東京都障害者スポーツ協会事業の実施 1
2. 東京都障害者スポーツセンターの経営 2
3. 東京都障害者スポーツ協会概要 3
協会会員状況、協会・センター決算

II 平成27年度事業計画基本方針

1. 東京都障害者スポーツ協会 4～5
2. 東京都障害者スポーツセンター 6～7

III 平成27年度事業報告

1. 東京都障害者スポーツ協会 8～29
障害者のスポーツ活動の奨励振興事業・理解啓発事業・調査研究事業、各種スポーツ大会等の開催と協力事業、東京都障害者スポーツセンターの経営（指定管理者）、研修、諸会議
2. 東京都障害者スポーツセンター
 - (1) 東京都障害者スポーツセンター施設概要 31～32
設置目的、根拠法令等、設置・経営主体、開設年月日、施設規模、事業内容
 - (2) 東京都障害者総合スポーツセンター 事業報告 33～42
健康スポーツ相談、スポーツ導入教室、測定評価、入門教室・中・上級教室、アスリートサポート、アウトドア教室、ジュニア対象教室、地域交流教室、重度障害者対象教室、介護予防支援教室、大会、地域交流事業、講習会、地域振興事業
 - (3) 東京都多摩障害者スポーツセンター 事業報告 43～50
健康スポーツ相談、スポーツ導入教室、測定評価、入門教室、中・上級教室、アウトドア教室、アスリートサポート、ジュニア対象教室、地域交流教室、重度障害者対象教室、介護予防支援教室、大会、地域交流事業、講習会、地域振興事業

IV 平成27年度東京都障害者スポーツセンター利用状況 51

- (1) 東京都障害者総合スポーツセンター 52～54
年度利用、施設別利用、施設別個人・団体利用、障害別利用、曜日別利用
利用証交付状況、宿泊室利用
- (2) 東京都多摩障害者スポーツセンター 55～57
年度利用、施設別利用、施設別個人・団体利用、障害別利用、曜日別利用
利用証交付状況、宿泊室利用

V 東京都障害者スポーツセンター福祉サービス第三者評価結果・58～59

I 平成27年度東京都障害者スポーツ協会事業報告（総括）

平成27年度は、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた選手発掘事業をはじめ、競技力向上事業や障害者スポーツの理解啓発事業等の新規事業および事業の拡充を行いました。

そのため、職員の増員や事務所の分室の設置など協会の体制も強化してきました。

また、障害者スポーツセンターの運営は、第二期指定管理者期間の最終年にあたり、効率的な運営に努めるとともに、協会事務局と一体となって障害者スポーツの振興を図ってきました。

1 東京都障害者スポーツ協会事業の実施

(1) 障害者スポーツの地域振興の推進

障害のある人がより身近なところでスポーツが楽しめる環境を整備するため、これまで区市町村や地域スポーツクラブ、社会福祉施設等と協働事業を実施し、大きな成果を上げてきました。その結果、区市町村などで113の開拓事業を実施することができました。

また、地域の公立体育施設でより具体的に障害者を受け入れることができるように、施設利用促進マニュアルを作成し、体育施設職員等への研修を行いました。

(2) 障害者スポーツの理解啓発事業の推進

障害者スポーツについて、広く都民への理解促進を図るために、平成27年度は、チャレスポTOKYOをこれまでの総合スポーツセンターから有楽町の国際フォーラムに会場を移して大規模に実施し、大変多くの都民の方の来場がありました。

また、障害者スポーツの情報をより広く発信するためテレビ放映を行うなど、初めての試みを行い障害者スポーツの理解啓発事業の拡充に取り組みました。

(3) 人材の育成

地域で障害者スポーツを進めていくためには、区市町村をはじめ地域の関係機関・団体等との調整や障害者スポーツの支援を行う人材が重要です。特に、障害者スポーツの専門の指導員の活動は大きな力になります。そのため、指導員の活動をより活性化するために、情報を年4回に分けて全員に提供するなど、活動の場の情報提供に力を入れてきました。

(4) 競技力向上事業の強化

新たな選手の発掘事業や競技団体への活動の支援を行いました。特に、発掘事業は大変大きな反響があり、多くの選手が参加し、希望する競技種目の体験や競技団体との個別の相談を行うなど、今後の選手個々の希望の道への方向を示す事業となりました。

(5) 体制の強化

新規事業や事業の拡充に伴い、協会職員の増員や都派遣職員の増員を行うとともに、協会事務局の分室を設けるなど、事務局体制を強化して新規事業や事業の拡充を行いました。

2 東京都障害者スポーツセンターの経営

東京都障害者スポーツセンターの管理運営については、第二期指定管理者としての最終年にあたり、指定申請書の各記載事項の達成度を確保するとともに、利用者支援の更なる充実のため、利用者のライフステージにあった多様なサービスの提供や施設の効率的な運営に努めました。

また、東京における障害者スポーツ推進の大きな動きの中で、広域スポーツセンターとして協会事務局と一体となって、地域での障害者スポーツの振興を推進しました。

(1) 効果的かつ効率的な施設運営への取り組み

第二期指定管理最終年を迎え、これまでの活動の実績・成果などを踏まえ、一層の利用者の安全や満足感を充実させるとともに、効率的かつ効果的な施設運営に努めました。

(2) 利用者支援サービス向上への取り組み

利用者の年齢層や障害の種類や程度に応じ、また健康の維持増進から趣味や楽しみとしてのスポーツ、競技スポーツとしての取り組みまで多様なニーズに応じた内容の支援プログラムを提供し、支援サービスの向上を図りました。また、安心・安全にスポーツに組み込み、意欲的に継続していけるよう、相談からスポーツ導入、入門教室から中上級教室へと一体的かつ段階的な支援プログラムを提供し継続的なスポーツ活動を支援しました。

(3) 地域振興への取り組み

身近な地域でスポーツ・レクリエーション活動を行えるよう、区市町村や地域社会福祉協議会と協働したスポーツ教室、スポーツ大会などの開催をさらに進め、協会事務局とともに地域振興を推進しました。学校や社会福祉施設、地域スポーツクラブ、企業などとも障害者スポーツ体験教室や障害者スポーツ紹介イベントを実施し、地域での普及を図りました。

地域でのスポーツ・レクリエーション活動を支える人材育成のため、障害者スポーツ指導員、ボランティアの養成講習会などを実施しました。

3 平成27年公益社団法人東京都障害者スポーツ協会概要

(1) 会員状況

会員種別	H27.3.31 現在数 (A)	H28.3.31 現在数 (B)	増減 (B - A)	入退会の状況	
				入会	退会
個人正会員	266名	274名	8名	22名	14名
団体正会員	6団体	6団体	0団体	1団体	1団体
個人賛助会員	689名	783名	94名	124名	30名
団体賛助会員	38団体	41団体	3団体	7団体	4団体

(2) 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会・正味財産増減計算

(単位：円)

科目	公益目的事業会計						法人会計	内部取引 消去	合計
	公1 スポーツ振興	公2 各種大会	公3 スポーツセンター 運営	総合スポーツ センター	多摩スポーツ センター	共通			
経常収益									
経常収益計	192,347,553	147,537,624	690,367,660	377,222,440	313,145,220	1,975,646	8,036,855	0	1,040,265,338
経常費用									
管理費	0	0	0	0	0	0	6,274,573	0	6,274,573
事業費	191,047,416	151,306,606	690,536,743	377,291,182	313,245,561	0	0	0	1,032,890,765
経常費用計	191,047,416	151,306,606	690,536,743	377,291,182	313,245,561	0	6,274,573	0	1,039,165,338
当期経常増減額	1,300,137	△3,768,982	△169,083	△68,742	△100,341	1,975,646	1,762,282	0	1,100,000
一般正味財産期首残高	557,715	△6,451,937	△168,043	△39,882	△128,161	2,805,264	37,765,330	0	34,508,329
一般正味財産期末残高	1,857,852	△10,220,919	△337,126	△108,624	△228,502	4,780,910	39,527,612	0	35,608,329
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	190,016,136	0	0	0	0	0	0	0	190,016,136
正味財産期末残高	191,873,988	△10,220,919	△337,126	△108,624	△228,502	4,780,910	39,527,612	0	225,624,465

Ⅱ 平成27年度事業計画基本方針

1 東京都障害者スポーツ協会

2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催日まで2000日を切りました。協会は、2020年東京パラリンピックの開催準備には全面的に協力していきますが、障害者スポーツを一層推進していくためには、2020年の先をも見据えて取り組んでいくことが重要です。

このような視点に立って、2020年の東京パラリンピックの後には、多くの障害者が身近な地域でスポーツができる環境をつくっていくことが、障害者スポーツ協会としての使命と考えます。

協会は、これまでも「いつでも どこでも いつまでも」をスローガンに、障害者スポーツの普及のための事業を実施してきました。平成27年度も下記の基本方針を定めて、新たな事業をも含めさらに一層充実した事業計画を策定し、障害者スポーツの振興を推進していきます。

(1) 基本方針

- ① 地域における障害者スポーツの振興を推進します。
- ② 障害者スポーツの理解啓発事業を推進します。
- ③ 競技力向上に向けて競技団体を支援します。
- ④ 地域で障害者スポーツを担う人材の育成を推進します。
- ⑤ 障害者スポーツの様々な情報を発信していきます。
- ⑥ 東京都障害者スポーツセンターは、東京における障害者スポーツの拠点としての事業を推進します。
- ⑦ 東京都をはじめ関係機関、団体等とより連携を強め、障害者スポーツ振興のための基盤づくりを進めます。

(2) 重点事業

① 障害者スポーツの地域振興の推進

障害のある人がより身近なところでスポーツが楽しめる環境を整備するため、これまで区市町村や地域スポーツクラブ、社会福祉施設等と協働事業を実施し、大きな成果を上げてきました。今後、より一層地域でのスポーツ活動を推進するように、協会事務局とセンターが一体となって継続的に進めるとともに、協働実施した事業の地域での定着化を進めます。また、地域の公立体育施設の利用を促進するためマニュアルを作成し、身近な地域の体育施設の利用促進のための環境整備を進めます。

② 障害者スポーツの理解啓発事業の推進

障害者スポーツについて、広く都民への理解促進を図るために、障害者スポーツ祭りの実施など障害者スポーツの理解啓発事業を推進します。

また、様々な障害者スポーツ情報を発信するポータルサイトなどにより、幅広い障害者スポーツ情報を提供し、多くの都民に障害者スポーツを広めます。

③ 競技力の向上

東京出身のアスリートがパラリンピックで活躍することは、都民にとっても大きな希望となります。そのため、パラリンピックの競技種目の選手発掘事業を行うとともに、競技団体が実施する競技会や強化練習会等について支援します。

④ 人材の育成

地域で障害者スポーツを進めていくためには、区市町村をはじめ地域の関係機関・団体等との調整やスポーツを行う障害者を支援する人材が重要です。そのため、障がい者スポーツ指導員の活動の支援を行うとともに、スポーツ推進委員等との一層の連携を進め、地域で継続的に障害者スポーツを推進できる人材をさらに育成します。

⑤ 東京都障害者スポーツセンター運営の充実

スポーツセンターの利用者支援の充実のため、利用者のライフステージにあったサービスの充実に努めていきます。

また、東京における障害者スポーツ推進のために、広域スポーツセンターとして協会事務局と一体となって、地域での障害者スポーツの振興を推進していきます。

⑥ 関係機関、団体等との連携の強化

障害者スポーツの振興を広く継続的に進めていくためには、区市町村行政をはじめ地域スポーツクラブ、障害者スポーツ指導員協議会、競技団体、教育機関、福祉施設等多くの関係機関や団体等との連携をさらに強化していきます。

2 東京都障害者スポーツセンター

東京都障害者スポーツセンターの管理運営にあたっては、第Ⅱ期指定管理者指定申請書に記載した事項などを踏まえ、施設の効率的な運営と利用者支援サービスの向上及び地域での障害者スポーツの活性化など一層の推進に努めます。

また、「東京都障害者スポーツ振興計画」をも踏まえ、平成22年に策定した「東京における障害者スポーツ振興計画」の実現に向け、協会職員一丸となって取り組んでいきます。

i 運営の基本的な考え方

(1) 基本方針

- ① 障害のある人の生涯スポーツ社会を実現します。
- ② 障害者スポーツ振興の中核施設として運営します。
- ③ 障害のある人一人ひとりのスポーツを通じた豊かな生活の実現を支援します。

(2) 今後の事業展開

- ① ジュニアから高齢者まで、ライフステージ・ライフスタイルに応じたスポーツ支援を行います。
- ② 競技力向上に向けた取り組みを推進します。
- ③ 地域での障害者スポーツ振興を関係機関と連携して推進します。
- ④ 障害者スポーツを支える人材を養成・育成します。
- ⑤ 障害者スポーツに関する研究開発及び情報収集発信の拠点として活動します。
- ⑥ 2020年東京オリンピック・パラリンピックを視野に入れ、ジュニアを対象とした選手育成や障害者アスリートへの支援に取り組めます。

(3) 適正かつ効率的な運営

関連法令を遵守すると共に、第三者評価等を踏まえ、利用者の安全や満足感、職員の達成感、財政の健全化とのバランスの取れた効果的で効率的な運営を目指します。

ii 平成27年度事業の具体的方針

- (1) 協会及び両スポーツセンターが一体となり「いつでも、どこでも、いつまでも」を目指して事業展開していきます。
- (2) 第Ⅱ期指定管理者5年目（最終年）を迎え、効率的、安定的な施設運営に努めるとともに、利用者サービスの一層の向上を進めます。
- (3) 両スポーツセンターの地域支援事業を協会が進める障害者スポーツ地域開拓推進事業と一体的に行い、地域における障害者スポーツの振興を図ります。
- (4) 「東京都障害者スポーツ振興計画」をも踏まえて、平成22年2月に協会が策定した「東京における障害者スポーツ振興計画」の実現に向けて、事業の検討や見直しを行います。
- (5) 利用者のライフステージにあったサービスの充実に努めていきます。
 - ①安全に、安心して、快適に、楽しく、効果的にスポーツに親しめるよう、個々の利用者の状況に対応した支援プログラムを提供します。

- ②新規利用者や不安を抱えている方などが安心して利用できるよう、相談からスポーツへの導入プログラムを充実します。
 - ③個々の障害特性に対応した支援プログラムにより、効果的・効率的で継続的なスポーツ活動を支援するとともに、介護予防や生活習慣病予防に役立つプログラムを実施します。
 - ④子どものころからスポーツの楽しさを味わい、継続したスポーツ活動ができるよう、障害児を対象としたプログラムを充実します。
 - ⑤重度障害者がスポーツを楽しみ、継続したスポーツ活動が行えるようなプログラムを関係機関と連携して実施します。
 - ⑥日頃の練習の成果を発表できるよう、大会や記録会を開催します。
 - ⑦新たにスポーツを始める方に効果的なリハスポーツプログラムを提供するために、相談からスポーツ導入、入門教室を一体的に実施し、その効果を評価していきます。また、医療機関などとの効果的な連携について、更に充実していきます。
- (6) 障害者スポーツに関する情報を幅広く発信し、都内における障害者スポーツの普及・発展に寄与します。また、協会と一体となり、「東京都障害者スポーツポータルサイト(障スポナビ)」や「ツイッター」により広く都民に情報提供を行い、障害者スポーツの理解啓発を促進します。
- (7) 身近な地域でのスポーツ・レクリエーション活動を支える障害者スポーツ指導員、ボランティアの養成講習会などを実施するとともに、協会の運営する人材バンクを中心とした人材ネットワークを充実します。
また、人材バンク登録者が地域での具体的活動に参加できるよう情報提供します。
- (8) 2020年東京オリンピック・パラリンピックを視野に入れ、競技力向上や選手発掘に繋がる事業を実施し、競技選手の育成強化に積極的に取り組みます。
また、協会の選手育成事業に協力するとともに、競技団体等と連携して競技スポーツアスリートへの支援を行います。
- (9) 職員の資質向上を図るため、より専門的な知識と技術の習得を支援し、あわせて、よりきめ細かな実態に即した研修を行います。
- (10) 平成23年3月に発生した東日本大震災など不測の事態に備えて、日頃から行政や関係機関、団体などとの連携を一層密にし、利用者の安全・安心の確保に万全を期します。

Ⅲ 平成27年度事業報告

1 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会

I 障害者のスポーツ活動の奨励振興事業 (公1)

(目的)

開拓推進員を配置し各地域での障害者スポーツの推進を図るとともに、情報発信や各種の事業を通して、広く障害者スポーツの理解促進を図りました。また、障がい者スポーツ指導員やボランティア等の人材を養成するとともに、障害のある人のスポーツ活動を取り巻く社会環境及びその活動支援に対する組織体制の整備を進めました。

1. 奨励振興事業 ※新規のマークがついているものは、平成27年度からの新規事業。

(1) 障害者スポーツ地域開拓推進事業

協会事務局に開拓推進員を配置し、障害のある人が身近な地域で継続してスポーツを楽しめるよう、区市町村、地域スポーツクラブや福祉施設等において障害のある人を対象とした事業の実施、定着へ向け連携・協働することにより、地域の拠点を開拓するため以下の事業支援を行いました。

【開拓推進事業】

障害のある人が身近な地域で継続してスポーツを楽しめるよう、区市町村、地域スポーツクラブや福祉施設等において障害のある人を対象とした事業の実施へ向けての相談や企画の提案、連携・協働し事業を支援しました。また、区市町村に配置されているスポーツ推進委員等とのネットワークを構築し、地域における障害のある人のスポーツ環境の掘り起こしを行いました。

主催者	調整団体数	開拓団体数	開拓事業数	主な事業等	派遣先
区市町村	34	34	53	スポーツ教室 イベント(体験会)講習会 等	中央区、葛飾区、渋谷区、文京区、千代田区、世田谷区、目黒区、足立区、新宿区、杉並区、台東区、江東区、北区、大田区、武蔵野市、八王子市、東大和市、国分寺市、日の出町、羽村市、立川市、小平市、日野市、青梅市、あきる野市、西多摩地域広域行政圏
福祉施設 ・学校等	42	42	46	スポーツ教室 イベント(体験会)講習会 等	中央区スポーツ推進委員協議会、千代田区立お茶の水小学校、板橋区立赤塚第一中学校、江戸川区立希望の家、江戸川区立本一色小学校、江戸川区立鹿骨東小学校、都立城南特別支援学校、杉並区立高井戸第三小学校、(公社)荻窪法人会青年部会、としまスポーツまつり実行委員会、(社福)東京都知的障害者育成会本人部会 ゆうあい会、新宿区立東戸山小学校、(社福)北区社会福祉協議会、(社福)台東つばさ福祉会 障害者支援通所施設つばさ福祉工房、荒川区立心身障害者福祉センター(たんぼぼセンター)、すみだリハビリグループの会(押上)、すみだリハビリグループの会、すみだリハビリグループの会(立花)、(社福)すみれ会、三鷹市立第五中学校、おだまき、小平市立第五中学校、小平市立障害者福祉センター、狛江市体育協会・東京アスレチック共同企業体、昭島市立富士見丘小学校、昭島市立つつじが丘北小学校、東村山市立化成小学校、(公社)東村山市体育協会、西東京市立明保中学校、

					稲城市立稲城第二小学校, (社福) あきる野市社会福祉協議会, (公財) 東京都公園協会秋留台公園サービスセンター, (社福) 大島社会福祉協議会, 2020 オリンピック・パラリンピックを考える都民の会, (公社) 東京都身体障害者団体連合会, (公社) 東京都理学療法士協会, 板橋区商店街連合会第一支部, 在日本国オランダ大使館, 東京都障害者スポーツ指導員協議会, (一社) 東京都レクリエーション協会, 健康ウェンズデイ運営委員会
地域 スポーツ クラブ	6	6	8	スポーツ教室 イベント(体 験会)講習会 等	(一社) あきる野総合スポーツクラブ(アスポルト), ココスが東伏見, NPO 法人こやのエンジョイくらぶ, NPO 法人スポルテ目黒, 調和SHC 倶楽部, NPO 法人スポーツクラブホワイエ上石神井
東京都・ 東京都監 理団体	3	3	6	スポーツ教室 イベント(体 験会)等	東京都オリンピック・パラリンピック準備局スポーツ推進部 事業推進課, 東京都オリンピック・パラリンピック準備局総合調整部 調整課 (公財) 東京都スポーツ文化事業団
合計	85	85	113		



開拓推進事業 1
「初めてのユニバーサル
スポーツ体験」
(NPO 法人ホワイエ上石神井)



開拓推進事業 2
あきる野市障がい者防災・スポーツ
フェア 2015
(あきる野市)



開拓推進事業 3
第 32 回大田区区民スポーツまつり
(大田区)

【指導員等派遣事業】

障害のある人が、身近な地域でスポーツをする機会を充実・定着させるために、開拓推進事業として実施する事業等に障害者スポーツ指導員や協力者を派遣し、事業の定着と実施体制の整備に取り組みました。

主催者	指導員数	事業名等
区市町村	32	「第 1 回葛飾区ボッチャ交流大会」(葛飾区)、「第 53 回千代田区区民大会」・「第 45 回四区青年学級連合レクリエーション大会」・「公開講座 ボッチャ」(千代田区)、「やってみよう!パラリンピック種目「ブラインドサッカー・ボッチャ」+2 種目」(江東区)、「第 45 回ふれあい運動会」(東大和市)
福祉施設・学校等	47	「地域に学ぶ」(板橋区)、「ゆうあい会 交流会 (新宿区)」、「すみだリハビリグループ スポーツ交流会」(墨田区)、「第 2 回ボッチャ大会 in 梅中・梅の香ふれあいフェスタ」(世田谷区)、「おだまき健康増進事業」・「ボランティア養成講座」・「ボッチャ交流会」・「ハンドサッカー交流会」(小平市)、「第 2 回ユニバーサルスポーツ祭」(あきる野市)
地域スポーツクラブ	117	「わくわく体感クラブ (障がい者向けプログラム)」(あきる野市)、「障がい者スポーツ教室」・「2015 早稲田スポーツフェスタ in 東伏見」・「第 15 回西東京市民まつりボッチャ体験コーナー」(西東京市)、「障害のある人もない人もみんなで楽しもう!交流会」(調布市)
合計	196	

【障害者スポーツ用具の貸与事業】

開拓推進事業として実施する事業等の実施主体者が、障害のある方が取り組みやすい種目（使い易い用具）や障害者競技用具等を準備できない場合、身近な地域でスポーツを楽しめる環境を整備していくためのきっかけとして、協会の管理する「障害者スポーツ用具」を貸出し、事業を支援しました。

主催者	実施団体数	実施事業数	事業等	貸出物品など
区市町村	17	23	スポーツ教室、体験会、講習会等	ボッチャ、卓球バレー、フロアホッケー等
福祉施設・学校等	22	23	スポーツ教室、体験会、講習会等	ボッチャ、フライングディスク、ブラインドサッカーボール等
地域スポーツクラブ	5	5	スポーツ教室、体験会、講習会等	ボッチャ、卓球バレー、パラバレーン等
東京都・東京都監理団体	3	6	スポーツ教室、体験会等	ボッチャ、バスケ用車いす、ゴールボールボール等
合計	47	57		

新規 (2) 施設利用促進マニュアルの作成

障害のある人が区市町村等に設置されている公共スポーツ施設の利用を促進するために、有識者による検討会を設け各施設で実施している対応事例などを調査、またヒアリングなどを行い、スポーツ施設職員が、障害のある方の利用に際し配慮すべきポイントなどをマニュアルとして取り纏めました。



『障害者のスポーツ施設利用促進マニュアル』表紙

(3) 人材の養成と連携

障害者スポーツ指導員やスポーツボランティア、施設職員や学校関係者など障害のある方に身近な場所に関わる方々に向けて、障害者スポーツの知識の習得及び支援技術の向上を目的として各種講習会を実施しました。また、様々な人材が、それぞれの専門性を超えて横のつながりを持てるような事業を企画しました。

【審判員養成講習会】

東京都障害者スポーツ大会に向けて、障害者スポーツの中でも一般的には実施していない特殊種目の知識習得と審判法習得を目的として実施しました。

① 審判員初級者養成講習会

事業名	日程	対象	場所	参加人数
スラローム審判員・音源走監察員初級者養成講習会	5月16日(土) <9時～13時>	今後審判員・監察員としての活動も考えている方	東京都障害者総合スポーツセンター(運動場)	17名
サウンドテーブルテニス審判員初級者養成講習会	平成28年 1月16日(土) <10時～16時>	視覚障害者のスポーツ、本競技に興味・関心のある方	東京都障害者総合スポーツセンター(集会室)	18名

② 審判員フォローアップ講習会

事業名	日程	対象	場所	参加人数
サウンドテーブルテニス審判員フォローアップ講習会	4月19日(日) <10時～16時>	審判員経験者、または普段から指導している方	東京都多摩障害者スポーツセンター(集会室)	12名
フットベースボール審判員フォローアップ講習会	平成28年 2月21日(日) <9時～13時>	審判員経験者、または普段から指導している方	都立江東特別支援学校	21名
スラローム審判員・音源走監察員フォローアップ講習会	5月16日(土) <9時～13時>	審判員・監察員経験者、または普段から指導している方	東京都障害者総合スポーツセンター(運動場)	7名
ボッチャ審判員フォローアップ講習会	7月12日(日) <13時～17時>	審判員経験者、または普段から指導している方	東京都多摩障害者スポーツセンター(体育館)	22名



サウンドテーブルテニス審判員
初級者養成講習



フットベースボール審判員
フォローアップ講習会



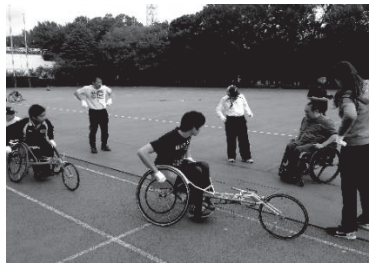
ボッチャ審判員
フォローアップ講習会

【競技別指導者研修会】

事業名	日程	対象	場所	参加人数
視覚障害者の水泳指導研修会	8月23日(日) <12時～14時>	競技団体・障害者スポーツ指導員・施設職員・学校関係者等	東京都多摩障害者合スポーツセンター(プール)	29名
車椅子レーサー指導研修会	11月7日(土) <9時～13時>	競技団体・障害者スポーツ指導員・施設職員・学校関係者等	東京都障害者総合スポーツセンター(運動場)	10名
新規 投てき・跳躍指導研修会	11月15日(日) <9時～13時>	日頃より知的障害者に指導をしている方	東京都障害者総合スポーツセンター(運動場)	8名



視覚障害者の水泳指導研修会



車椅子レーサー指導研修会



投てき・跳躍指導研修会

【東京都障害者スポーツセミナー等の開催】

区市町村職員、地域スポーツクラブ及びスポーツ推進委員を対象に、地域における障害者スポーツ振興のキーパーソンを育成し、障害者スポーツ事業の実施へ向けた一助とするとともに、障害者スポーツの環境及び実施体制の整備を目指しました。

事業名	日程	対象	実施内容	場所	参加人数
区市町村職員等対象障害者スポーツセミナー	6月18日(木)	区市町村 スポーツ主管部署・ 障害者福祉主管部署職員 体育施設運営関係者 (指定管理者含む)等	・講演 「障害者のスポーツ参加の現状-地域における多様な現場、多様な取り組み-」 ・事例発表 等	東京体育館 第一会議室	74名
地域スポーツクラブ関係者等対象障害者スポーツセミナー	12月6日(日)	地域スポーツクラブ 関係者等	・講演 「我が国における地域スポーツの重要性」 ・事例発表 ・グループワーク 等	東京都 多摩障害者 スポーツ センター	25名
区市町村スポーツ推進委員対象障害者スポーツセミナー	平成28年 3月5日(日)	区市町村 スポーツ推進委員 (障がい者スポーツ指導員資格未取得者または障がい者スポーツ指導員歴の浅い方)	・講義 「障害者スポーツ概論」 ・実技 「障害者スポーツの体験と指導上の留意点」	台東リバー サイド スポーツ センター	39名



セミナーの様子（区市町村スポーツ主管課職員対象/地域スポーツクラブ対象/スポーツ推進員対象）

【東京都初級障がい者スポーツ指導員養成講習会】（スポーツ推進委員等対象）

区市町村のスポーツ推進委員等を対象に、地域における障害者スポーツ事業実施運営に資する障害者理解と指導スキル向上を目的に、障がい者スポーツ指導員資格取得のための講習会を企画・実施しました。

事業名	日程	対象	場所	参加人数
東京都初級障がい者スポーツ指導員養成講習会	8月1日（土）	区市町村スポーツ所管部署職員（公立スポーツ施設の職員及び指定管理者職員を含む）、区市町村スポーツ推進委員	東京都障害者総合スポーツセンター	62名
	8月2日（日） 9日（日）		新宿区立四谷中学校	
	8月22日（土）		東京都多摩障害者スポーツセンター	
	8月23日（日）		新宿区立四谷中学校	

【東京都中級障がい者スポーツ指導員養成講習会】

活動登録地を「東京都」としている初級障がい者スポーツ指導員を対象に、地域における障害者スポーツ事業の実施運営に資する障害者理解と指導スキルの向上を目的に、中級障がい者スポーツ指導員資格取得のための講習会を企画・実施しました。

事業名	日程	対象	場所	参加人数
中級障がい者スポーツ指導員養成講習会	<前期> 10月30日（金） 31日（土） 11月8日（日）	活動登録地を「東京都」としている初級障がい者スポーツ指導員	葛飾区総合スポーツセンター（10月30日・31日）	34名
	<中期> 11月26日（木） 27日（金） 28日（土） 29日（日）		東京都多摩障害者スポーツセンター（11月8日）	
	<後期> 平成28年 1月9日（土） 11日（月・祝）		東京都障害者総合スポーツセンター（11月26日・27日・28日・29日）	
			東京都多摩障害者スポーツセンター（1月9日） 葛飾区総合スポーツセンター（1月11日）	



東京都初級障がい者スポーツ指導員養成講習会の様子



東京都中級障がい者スポーツ指導員養成講習会の様子



(4) 障害者スポーツ人材バンクの運営

障害のある人が身近な場所で継続的にスポーツを楽しめるような人的なサポートの基盤をつくることを目的に「障害者スポーツ人材バンク」を運営しました。人材バンク登録者へ障害者スポーツに関連する活動情報の発信等を行い、関係機関・団体との人材交流の機会の拡充等を図りました。

平成 27 年度登録者 2,802 名（うち障がい者スポーツ指導員登録者 2,597 名）

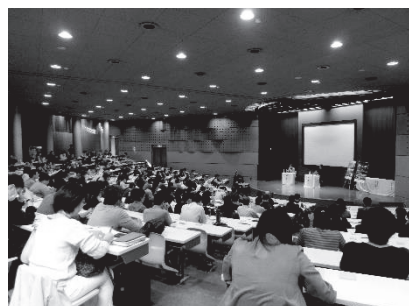
新規 (5) 人材活動活性化事業

東京都、東京都障害者スポーツ指導員協議会と共催で、障がい者スポーツ指導員や人材バンク登録者を対象とし、都内で実施される障害者スポーツ事業等の情報を定期的に情報提供することで活動を促進させました。また、リ・スタート研修会や障害者スポーツフォーラムを開催し今後の活動を促すフォローをするとともに、障がい者スポーツ指導員が一堂に会す機会を作り、最新の情報を提供、参加者間の情報交換やネットワークの構築を促進しました。

事業名	日程	会場	対象
リ・スタート研修会	10月4日（日）	東京都多摩障害者スポーツセンター	障害者スポーツ人材バンク登録者で、活動経験の浅い方・あるいは活動に空白がある方
障害者スポーツフォーラム	平成 28 年 2月14日（日）	首都大学東京 荒川キャンパス	都内を活動地にして障害者スポーツを支えている人、今後支えたい人、障害者スポーツに興味のある人



リ・スタート研修会の様子



障害者スポーツフォーラムの様子

【情報誌（S&S）の発行】

人材バンク登録者等の障害者スポーツを支える方々を対象に各区市町村の事業やイベントを紹介する情報誌を年4回発行しました（平成27年度は、計10,355部を発行）



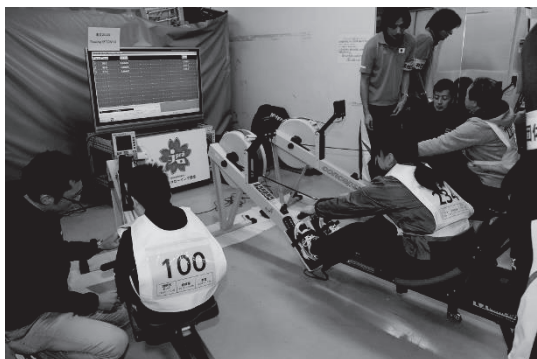
S&S 創刊号～第4号 表紙

(6) 選手養成事業

新規【障害者スポーツ競技促進事業の開催】

パラリンピック競技大会に向け、競技団体と連携してパラリンピック競技を体験できるプログラムを展開し、アスリート志望者を発掘する事業を実施しました。

事業名	日程	場所	実施競技	参加人数
東京都パラリンピック選手発掘プログラムステップ1	平成28年1月11日 (月・祝)	東京都障害者総合スポーツセンター	15競技	211名
東京都パラリンピック選手発掘プログラムステップ2	平成28年2月11日 (木・祝)	東京都障害者総合スポーツセンター	9競技	125名
東京都パラリンピック選手発掘プログラムステップ2	平成28年2月20日 (土)	東京都障害者総合スポーツセンター	6競技	79名



東京都パラリンピック選手発掘プログラム実施風景

新規【障害者スポーツ競技活動支援事業】

夏季パラリンピック正式種目となっている競技団体が行う事業に対して助成金を交付し、競技力向上に向けた団体の取り組みを支援しました。

事業名	日程	実施内容	場所	参加人数
アーチェリー	9月27日	栄養セミナーと練習会	Bumb 東京スポーツ文化館	16名
	10月18日	2015王子オープン	東京都障害者総合スポーツセンター	10名
	11月8日	フェニックス愛媛大会	愛媛県今治市 桜井スポーツランド	6名
	平成28年2月6日～ 2月7日	育成チームメンバーの 強化合宿	Bumb 東京スポーツ文化館	16名
ボッチャ	9月22日	競技規則講習会	東京都障害者総合スポーツセンター	18名
	11月21日～11月22日	日本選手権に向けた強化合宿	戸山サンライズ	9名
	12月25日～12月27日	第17回ボッチャ日本選手権	神戸総合運動公園 グリーンアリーナ神戸	7名
	平成28年1月9日・ 1月23日・2月6日 (計3回)	関東ボッチャ選手権大会に向けた定期練習会	城北特別支援学校体育館(1月9日) 戸山サンライズ(1月23日・2月26日)	20名

馬術	10月16日 ～10月18日	第23回全国障がい者馬術大会	三木ホースランドパーク(兵庫県三木市)	15名
ゴールボール	8月26日 ～8月27日	日本選手権及びリオパラリンピック出場権獲得の為の練習会	筑波大学附属視覚特別支援学校	7名
	8月29日 ～8月30日	京都ゴールボール大会	京都府立京都盲学校 社会福祉法人京都ライトハウス	4名
水泳	12月5日 ～12月6日	静岡県富士水泳場強化合宿	富士水泳場	37名
卓球	8月15日～平成28年 2月14日 (計6回)	競技力向上の為の強化練習会	東京都障害者総合スポーツセンター 東京都多摩障害者スポーツセンター	全6回 計103名
	11月14日 ～11月15日	第7回国際クラス別パラ卓球選手権大会	大阪市舞洲障がい者スポーツセンター	20名
車椅子バスケットボール	11月13日 ～11月15日	第17回全日本ブロック選抜車椅子バスケットボール選手権大会	北九州市立総合体育館	16名
車いすテニス	8月30日	メンタルトレーニングと栄養学研修会	東京都障害者総合スポーツセンター	27名
	9月13日	競技向上の為の練習会	東京都障害者総合スポーツセンター	11名
	9月23日 ～9月26日	2015 OSAKA OPEN 出場	靱テニスセンター(大阪府大阪市)	3名
	10月29日 ～11月1日	2015Peace Cup 出場	広島広域公園テニスコート(広島県広島市)	4名
	11月23日	競技力向上の為の練習会	東京都障害者総合スポーツセンター	12名



アーチェリー練習会風景



馬術大会入賞選手とペアの馬

【強化練習会の開催】

全国障害者スポーツ大会正式種目における選手の競技力向上に向けた事業（練習会等）を競技団体及び関係者と連携のもと実施しました。

事業名	日程	実施内容	場所	参加人数
陸上競技	平成 28 年 1 月 30 日	強化練習（走競技、跳躍・投擲）	味の素スタジアム 西競技場	降雪中止
卓球	11 月 21 日	第 1 回東京都知的障害者卓球交流会	都立港特別支援学 校 体育館	71 名
	平成 28 年 2 月 27 日	強化練習会	多摩障害者スポー ツセンター	14 名
サウンドテ ーブルテニス	9 月 19 日	強化練習会	東京都障害者総合 スポーツセンター	17 名
フライングデ ィスク	平成 28 年 2 月 7 日	強化練習会	東京都障害者総合 スポーツセンター	27 名
ボウリング	11 月 21 日	強化練習会	東京ポートボウル	44 名
バスケット ボール (男子/女子)	8 月 1 日～8 月 2 日	2015 F I D ジャパン・チャンピオン シップバスケットボール大会	愛知県パークア リーナ小牧	57 名
ソフトボール	11 月 21 日 ～11 月 22 日	ジャパンチャンピオンシップ ソ フトボール大会	神奈川県厚木市及 川球技場他	27 名
	11 月 29 日	第 4 回ふれあいハート& スマイルソフトボール大会	荒川総合公園	17 名
	平成 28 年 2 月 13 日 ～2 月 14 日	強化練習会	茨城県立水戸特別 支援学校	13 名
グラウンドソフ トボール	5 月 3 日 ～5 月 4 日	中日本グラウンドソフトボール大会	愛知県一宮市総合 運動公園	14 名
	8 月 29 日 ～8 月 30 日	サマーキャンプ 2015 in 盛岡	岩手県営運動公園 サッカー・ラグビー場 第 2 グラウンド	22 名
バレーボール (知的障害 部門・男子)	7 月 25 日	第 17 回東京ゆうあいバレーボール 大会	板橋区上板橋体育館	17 名
	8 月 15 日 ～8 月 16 日	第 19 回全日本 I D バレーボール大会	千葉県浦安市運動 公園総合体育館	34 名
	平成 28 年 2 月 7 日	第 11 回茨城 I D バレーボール大会	柏市立柏高等学校 体育館	17 名

バレーボール (知的障害 部門・女子)	4月12日～平成28 年1月24日 (全11回)	強化練習会	都立永福学園	各回 26～30名
	7月25日	第17回東京ゆうあいバレーボール 大会	板橋区立上板橋 体育館	15名
	8月15日 ～8月16日	第19回全日本IDバレーボール大会	千葉県浦安市運動 公園総合体育館	30名
	平成28年2月7日	第11回茨城IDバレーボール大会	千葉県立柏中央高 等学校 体育館	13名
バレーボール (聴覚障害 部門・男子)	9月18日 ～9月20日	第49回全国ろうあ者体育大会	伏見港公園体育館 (京都府京都市)	10名
バレーボール (聴覚障害 部門・女子)	9月18日 ～9月20日	第49回全国ろうあ者体育大会	西宇治体育館 (京都府宇治市)	8名
バレーボール (精神障害 部門)	4月9日～平成28年 2月11日(全20回)	バレーボール強化練習会	八王子子安市民セ ンター体育室	各回 14～28名
	6月13日	港区ソフトバレーボールフェスタ 2015	港区スポーツセン ター	8名
	10月25日	本庄マスターズカップ	埼玉県本庄総合公 園体育館	24名
	11月7日	港区ソフトバレーボールフェスタ 2015	港区スポーツセン ター	14名
サッカー	平成28年1月23日 ～1月24日	第3回知的障がい者サッカー地域対 抗選手権大会 2016	大阪体育大学	23名
フットベース ボール	4月5日～平成28年 2月14日(全11回)	強化練習会	都立江東特別支援 学校	各回 19～22名

【活動の場及び人材（選手）の発掘（普及）】

選手の発掘及びその後の継続的な活動へのきっかけ作りを目的として、関係団体・機関と協働で、スポーツの普及とスポーツ環境の整備、及び選手の養成事業を実施しました。

事業名	日程	対象	場所	参加人数
精神障害者のバレーボール普及練習会（共催：精神障害者地域生活支援 とうきょう会議スポーツ企画部）	11月26日（木） （13時～16時）	精神障害者とサポートするスポーツ指導員	東京都多摩障害者スポーツセンター（体育館）	19名

（7）スポーツ教室

【アウトドア教室】

各競技団体、障害者スポーツセンターと連携し、全障害を対象として、日常的に取り組みにくいスポーツ教室を開催しました。

事業名	日程	場所	参加人数
スキー教室	平成28年 1月22日（金）～24日（日）	いいやま北竜湖ファミリースキー場	20名 (内8名介護者)

【ヨット体験会】

ヨットエイド東京との共催により、マリンスポーツの代表であるヨット体験会を開催しました。

日程	対象	定員	場所	参加人数
6月28日（日）	都内在住在勤在学の障害者	5名	夢の島マリーナ	肢体不自由1名
7月26日（日）	都内在住在勤在学の障害者	5名	夢の島マリーナ	肢体不自由5名、 介助者1名
8月30日（日）	都内在住在勤在学の障害者	5名	夢の島マリーナ	肢体不自由2名、 介助者2名



ヨット体験会の様子

2. 競技団体支援

(1) 大会の共催等

【大会（特別支援事業）】

競技団体と連携を図り、共催で大会を行うとともに、競技会開催の支援及び団体の育成を図りました。

事業名	日程	場所	参加チーム数
東京ゆうあいバレーボール大会 (共催：東京都知的障害者バレーボール部会)	7月25日(土)	板橋区立上板橋体育館	18チーム
関東ゆうあいソフトボール大会 (共催：東京都知的障害者ソフトボール部会)	8月23日(日)	葛飾区柴又ソフトボール場・少年ソフトボール場・野球場	20チーム
東京都知的障害者サッカー大会 (Tokyo.F.I.Dカップ) (共催：東京都知的障害者サッカー連盟)	11月29日(日)	駒沢オリンピック公園総合運動場 第二球技場・補助競技場	16チーム
東京ゆうあいバスケットボール選手権大会 (共催：東京都IDバスケットボール連盟)	12月13日(日)・20日(日)、平成28年1月6日(水)・9日(土)・11日(月祝)・17日(日)	板橋区立小豆沢体育館 都立王子特別支援学校 都立永福学園	51チーム

【競技団体支援事業】

競技団体の育成と競技の振興、理解啓発を図るため、都内を総括する種目別競技団体が実施する事業に対し、助成金を交付しました。

支援競技団体	内容等	参加人数
東京身体障害者卓球連盟	第36回関東障害者卓球選手権大会 東京都障害者総合スポーツセンター 平成28年1月30日・31日(2日間)	340名
東京都知的障害者卓球部会	卓球教室 都立王子特別支援学校 5月23日～12月7日(5回)	延べ132名
東京都スルーネットピンポン協会	①交流会 ②スルーネットピンポン大会 東京都多摩障害者スポーツセンター ①5月16日・17日(2日間) ②11月21日・22日(2日間)	① 53名 ② 53名
東京都知的障がい者サッカー連盟	関東FID選抜リーグ 和光大学グラウンド他 9月13日、10月18日、11月8日(3回)	延べ75名
東京都電動車椅子サッカー協会	①電動車椅子サッカー審判資格取得講習会 ②第7回電動車椅子サッカー東京都大会 ①都立村山特別支援学校 7月5日 ②東京都多摩障害者スポーツセンター 8月1日	① 29名 ② 84名
東京都車椅子バスケットボール連盟	平成27年度東京都車椅子バスケットボール連盟リーグ戦 国立身体障害者リハビリテーションセンター、東京都多摩障害者スポーツセンター他 6月28日～11月7日(6回)	延べ110名
東京都IDバスケットボール連盟	第13回関東特別支援学校・学園バスケットボール交流大会・審判講習会 板橋区立小豆沢体育館 7月24日	延べ565名

東京都障害者水泳連盟	第6回東京都障害者水泳連盟水泳大会兼ダウン症世界大会選考会・検定会	東京都障害者総合スポーツセンター 平成28年2月14日	延べ245名
関東障害者シンクロナイズドスイミング連盟	①強化合宿 ②第12回関東障害者シンクロナイズドスイミング発表会	①桐花園 平成28年1月16日 ②東京都障害者総合スポーツセンター 平成28年3月13日	① 50名 ② 90名
東京都身体障害者アーチェリー協会	①車いす&いすに座ってのアーチェリー体験会とストレッチ講習会 ②第2回アーチェリー講習会 ③東京都身体障害者アーチェリー協会 練習会	東京都障害者総合スポーツセンター 5月16日、7月4日、7月11日、11月14日（4回）	延べ86名
東京ボッチャ協会	①第12回関東ボッチャ選手権東京大会予選会（兼第1回東京ボッチャ選手権大会） ②第12回関東ボッチャ選手権東京大会	①東京都障害者総合スポーツセンター 6月21日・22日（2日間） ②荒川総合スポーツセンター 平成28年2月20日・21日（2日間）	① 96名 ② 86名
東京障害者乗馬協会	木曾馬乗馬会	山梨県鳴沢村 紅葉台木曾馬牧場 5月24日～9月6日（4日間）	延べ96名
東京都ろう学校体育連盟	第64回関東聾学校野球大会	立川公園野球場・昭島市民球場 8月4日～7日（4日間）	延べ362名
東京都障害者フライングディスク協会	全日本障害者・高齢者フライングディスク競技大会	駒沢オリンピック公園総合運動場 陸上競技場 8月9日	1358名
東京障がい者バドミントン連盟	第15回関東障がい者バドミントン選手権大会	所沢サン・アビリティーズ 平成28年2月20日・21日（2日間）	190名
東京都ローリングバレーボール連盟	第26回関東ローリングバレーボール大会	葛飾区総合スポーツセンター 8月2日	204名
東京都ゴールボール連絡協議会	①初心者向け練習会 ②第3回ゴールボール交流大会	①戸山サンライズ 4月5日 ②東京都多摩障害者スポーツセンター 11月28日	① 10名 ② 105名
日本ハンドサッカー協会 東京支部	第8回ハンドサッカーフェスティバル	東京都障害者総合スポーツセンター・都立北特別支援学校 10月10日	160名
NPO 法人関東身体障害者陸上競技協会東京事業推進室	町田市障がい者陸上競技教室	町田市立陸上競技場 5月23日～平成28年3月12日 （18回）	延べ382名
東京都グランドソフトボール連盟	強化合宿	群馬県前橋市 7月19日・20日（2日間）	44名

(2) 競技団体等の連携

【競技団体主催事業の周知等の協力】

都内を総括する種目別競技団体（当協会競技団体登録）が実施する事業（大会、体験会、支援者講習会等）に対し、当協会のHP等の媒体を活用して周知協力を行いました。

【競技団体連絡協議会の開催】

競技団体との連携強化を図り、障害者スポーツの普及を目指すために開催しました。

実施日時	場所	参加団体数
平成27年7月4日（土）10時～12時	社会福祉協議会 会議室D	9団体
平成28年3月12日（土）10時～12時	東京都多摩障害者スポーツセンター集会室	13団体

3. 理解啓発事業

(1) 「パラリンピアンと子どもたちの交流教室」（NHK、NHK厚生文化事業団共催事業）

パラリンピック等に出場した選手を小学校や特別支援学校に派遣し、アスリートと生徒がスポーツを通じて交流することでスポーツの持つ楽しさ、魅力に気づいてもらうとともに、障害者の競技スポーツを認識してもらう機会を提供し、2020年の東京オリンピック・パラリンピックというスポーツのビッグイベントを支える土壌の醸成をしました。

申請団体	実施日	派遣パラリンピアン(対象競技)(敬称略)	実施内容
東京都 中央区立常盤小学校	平成27年6月26日（金）	山田拓朗（水泳）	講演・体験会 デモンストレーション
千葉県 成田市立桜田小学校	平成27年7月1日（水）	香西宏昭 （車椅子バスケットボール）	講演・体験会 デモンストレーション
東京都 小金井市立小金井 第二小学校	平成27年9月18日（金）	石井雅史（パラサイクリング）	講演
群馬県 群馬県立あさひ特別 支援学校	平成27年9月28日（月）	杉村英孝・廣瀬隆喜（ボッチャ）	講演・体験会 デモンストレーション
神奈川県 二宮町立一色小学校	平成27年10月28日（水）	杉村英孝・廣瀬隆喜（ボッチャ）	講演・体験会 デモンストレーション
千葉県 旭市立共和小学校	平成27年12月18日（金）	浦田理恵・欠端瑛子・天摩由貴 （ゴールボール）	講演・体験会 デモンストレーション
東京都 大島町立さくら 小学校	平成28年2月5日（金）	葭原滋男（ブラインドサッカー）	講演・体験会 デモンストレーション



成田市立桜田小学校



小金井市立小金井第二小学校



群馬県立あさひ特別支援学校



旭市立共和小学校



大島町立さくら小学校

(2) 障害者スポーツ祭り

障害のある人もない人も共に参加できるスポーツイベントを実施するとともに、障害のない人にも障害者スポーツへの理解促進を図りました。

事業名	日程	実施内容	場所	参加人数
プレイベント① 丸の内キッズ ジャンボリー2015	8月12日(水) ～14日(金) <10時～17時>	障害者スポーツ体験 チャレスポ! TOKYO 周知 等	東京国際フォーラム	3,135名
プレイベント② 青赤横丁	9月12日(土) <14時～19時>	障害者スポーツ体験 チャレスポ! TOKYO 周知 等	味の素スタジアム アジパンダ広場	1,789名
チャレスポ! TOKYO	9月20日(日) <11時～17時>	障害者スポーツ体験等	東京国際フォーラム	9,799名



プレイベント①
丸の内キッズジャンボリー2015



プレイベント②
青赤横丁



チャレスポ! TOKYO

(3) 東京マラソン祭り

東京マラソンと並行して実施されるイベントに参加・協力し、東京マラソンの成功に寄与しました。

事業名	日程	場所	参加人数
東京マラソン祭り	2月28日(日)	有明ビックサイトフィニッシュエリア	735名



東京大マラソン祭り 1



東京大マラソン祭り 2



東京大マラソン祭り 3

(4) 東京の障害者スポーツポータルサイト「TOKYO 障スポ・ナビ」の運営

協会、障害者スポーツセンター情報をはじめ、都内公共スポーツ施設のバリアフリー情報、また都内で活動中の障害者が参加できるクラブ・サークル情報等を収集し、都内各地域の障害者スポーツに関する情報を検索できるサイトを運営しました。

(5) ホームページの運営

一般都民や障害のある人に対して、障害者スポーツの理解、促進を図るために、当協会が主催する事業を中心に大会、イベント、教室等の障害者スポーツに関する情報を HP、Twitter を通じて提供しました。また、関係機関とのネットワークを構築し、より効果的な情報交換・収集・発信を行いました。

(6) 会報（広報誌）の発行

一般都民や障害のある人に対して、障害者スポーツの普及や理解の促進を図るため、障害者スポーツに関する情報を提供しました。（年6回発行）

(7) 障害者スポーツカレンダーの発行（自主事業）

一般都民や障害のある人に対して、障害者スポーツの理解促進を図るため、親しみのある障害者スポーツの写真等を活用した障害者スポーツカレンダーを発行しました。

新規 (8) メディアを活用した障害者スポーツの理解促進事業

メディアを活用した障害者スポーツの理解促進と普及啓発を推進していくため、TOKYO MX による障害者スポーツの競技を紹介する30分番組の製作・放映を実施しました。また、東京都パラリンピアン選手発掘プログラムについて、実施内容を競技ごとに編集してまとめた記録映像を作成しました。

4. 調査研究事業

「障害者スポーツの手引き書」（障害別）の発行

障害のある人がその障害特長、程度に応じてスポーツを選び、そしてそれを始める一押しとなるような情報を取りまとめた「障害者スポーツの手引き ～障害のある方のプール活動のススメ～」を発行しました。

5. 障害者スポーツ関連事業への協力・派遣

(1) 障害のある人に対するスポーツの普及・振興、障害のない人に対して障害者や障害者スポーツへの理解促進を目的に、都内各所で実施する障害者スポーツ体験教室・講習会等のイベントの企画・運営の協力や講師派遣等を通じた協働事業を実施しました。

事業名	申請団体	実施場所	実施日	実施内容
ボランティア講座	東京女子体育大学 地域交流センター	東京都多摩障害者 スポーツセンター	4月12日(日)	講義・実技指導 (障害者スポーツ概論、 肢体不自由者・知的障害者の スポーツ、視覚障害者・聴覚障 害者のスポーツ、障害スポーツ とスポーツボランティア)
有明の森スポー ツフェスタ 2015	東京都 (オリンピック・ パラリンピック 準備局)	有明テニスの森公 園、 有明コロシアム	4月29日 (水・祝)	知的障害者テニス体験コーナ ーの運営
障害者のための プール開放事業 研修会	東京都(教育庁)	東京都教職員研修 センター	6月29日(金)	講義 (障害児のためのプール解放 事業における監視指導)
東京都肢体不自 由教育研究会 体育部 夏季研究協議会	東京都 肢体不自由教育研 究会	都立北特別支援学校	8月20日(木)	講義・実技指導 (講義水泳の授業における リラクゼーション効果を高め る指導の工夫)
スポーツのちから DREAM キャンプ	三菱商事(株)	丸の内ビルディング 高尾の森 わくわくビレッジ	10月3日(土) 平成28年 3月30日(水)	障害者スポーツの指導協力
上級障がい者ス ポーツ指導員養 成講習会	(公財)日本障がい 者スポーツ協会	東京都多摩障害者 スポーツセンター	10月9日(金) 10月10日(土) 10月12日 (月・祝)	講習会講師
スポーツ博覧会 ・東京 2015	東京都 (オリンピック・ パラリンピック 準備局)	駒沢オリンピック 公園総合運動場	10月10日(土) 10月11日(日)	障害者スポーツ体験コーナー (車椅子バスケットボール、 ボッチャ)の運営
中級障がい者ス ポーツ指導員養 成講習会(4)	(公財)日本障がい 者スポーツ協会	東京都多摩障害者 スポーツセンター	11月14日(土) 11月15日(日) 11月16日(月)	講習会講師
「障害者スポー ツ指導法講習」	(公財)東京都スポ ーツ文化事業団	東京体育館 25mプ ール	11月29日(日)	講義、実技指導 (障害者の特性・理解促進、 障害に合った水泳の指導法・ 介助法)
公認スポーツプ ログラマー養成 講習会	(公財)日本体育 施設協会	国立オリンピック 記念青少年総合セ ンター	平成28年 1月26日(火)	講義、実技指導 (障害者のフィットネスプロ グラム)
第8回 「関東ブロック 障がい者スポー ツ指導者研修 会・特別研修会」	(公財)日本障がい 者スポーツ協会 指導者協議会関東 ブロック	新宿 NS ビル	平成28年 3月19日(土)	講義、助言 (地域活動活性化に向けて)

(2) 障害者スポーツ競技団体応援事業

東京都を拠点として活動している障害者スポーツ競技団体に対して、競技人口の裾野拡大に資する事業等に助成金を交付するとともに、障害者スポーツ競技団体のガバナンス強化に関する支援を行うことにより、障害者スポーツの活動基盤の整備に寄与する取り組みを実施しました。

事業名	内容	参加人数等
障害者スポーツ競技団体応援事業	東京都を拠点としている障害者スポーツ競技団体（10団体）に対して、競技の裾野拡大に資する活動等に助成金を交付	助成対象 10団体
競技団体ガバナンス支援事業	競技団体の運営・組織強化についてのパネルディスカッション 11月15日（日）：東京都障害者総合スポーツセンター	27名

II 各種スポーツ大会等の開催と協力事業（公2）

(目的)

障害のある人の自立と社会参加の促進及び障害者スポーツの普及を図るため、各種スポーツ大会・スポーツ教室を開催しました。

1. 第16回東京都障害者スポーツ大会兼全国障害者スポーツ大会派遣選手選考会の開催（東京都共催事業）

障害のある人がスポーツを通じて、体力の維持増進を図り、社会参加への意欲の増進に寄与するとともに、都民の障害のある人に対する理解の促進を図ることを目的に開催しました。

競技	日程	会場	参加人数
陸上競技（知的部門）	5月30日（土） 5月31日（日）	駒沢オリンピック公園総合運動場 陸上競技場	6,011名
陸上競技（身体・精神部門）	6月6日（土）	駒沢オリンピック公園総合運動場 陸上競技場	
水泳（身体・知的部門）	5月30日（土） 5月31日（日）	東京都障害者総合スポーツセンター プール	
卓球（身体・知的部門）	5月30日（土）	駒沢オリンピック公園総合運動場 体育館	
サウンドテーブルテニス （身体部門）	5月31日（日）	東京都多摩障害者スポーツセンター 集会室	
フライングディスク （身体・知的・精神部門）	5月30日（土）	駒沢オリンピック公園総合運動場 陸上競技場	
アーチェリー（身体部門）	5月31日（日）	東京都障害者総合スポーツセンター 洋弓場	
ボウリング（知的部門）	5月30日（土）	東京ポートボウル	
バスケットボール （知的部門）	5月30日（土）・31日（日）	板橋区立小豆沢体育館室内競技場	
	6月6日（土）・7日（日）	東京都立王子特別支援学校体育館	
バレーボール（知的部門）	5月31日（日）	駒沢オリンピック公園総合運動場 体育館	
フットベースボール （知的部門）	5月30日（土）	駒沢オリンピック公園総合運動場 軟式野球場	
ソフトボール（知的部門）	6月6日（土）	杉並区立上井草スポーツセンター 野球場	
サッカー（知的部門）	5月31日（日）	駒沢オリンピック公園総合運動場 第二球技場・補助競技場・軟式野球場	
	6月7日（日）		

グランドソフトボール (身体部門)	11月15日(日)	都立武蔵野中央公園スポーツ広場	
バレーボール(精神部門)	平成28年1月20日(水)	東京体育館メインアリーナ	
車椅子バスケットボール (身体部門)	平成28年1月31日(日)	武蔵野市総合体育館メインアリーナ	
バレーボール(身体部門)	平成28年2月13日(土)	東京体育館サブアリーナ	
重度障害者競技会 (ボッチャ：重度身体)	7月25日(土)	東京体育館サブアリーナ	
重度障害者競技会(スポーツの集い：重度知的)	9月2日(水)	東京体育館メインアリーナ	



都大会(バスケットボール)



都大会(バレーボール)



都大会(サッカー)

2. 第16回東京都障害者スポーツ大会・第68回都民体育大会合同開会式の開催

東京都障害者スポーツ大会と都民体育大会の開会式を合同で開催しました。

事業名	日程	場所	参加人数
第16回東京都障害者スポーツ大会・ 第68回都民体育大会合同開会式	5月10日(日)	東京体育館メインアリーナ	142名

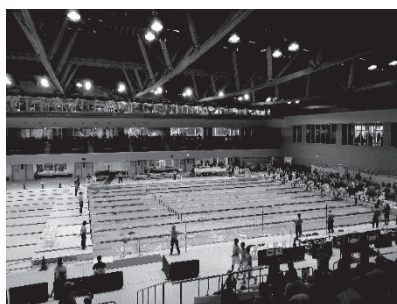
3. 第15回全国障害者スポーツ大会「紀の国わかやま大会」への東京都選手団の派遣他(東京都共催事業)

【全国障害者スポーツ大会】

全国的な障害者スポーツの祭典である「全国障害者スポーツ大会紀の国わかやま大会」に向けて、関東ブロック地区予選会への派遣を行うとともに、東京都障害者スポーツ大会において選手を選考し、東京都選手団を編成し派遣しました。

派遣大会等	日程	場所	成績等
関東ブロック地区予選会 バスケットボール(知的)	4月18日(土)～19日(日)	ALSOKぐんまアリーナ (群馬県)	女子：優勝 男子：準優勝
関東ブロック地区予選会 ソフトボール(知的)	4月26日(日)	ひたちなか市那珂湊運動公園 (茨城県)	準優勝
関東ブロック地区予選会 サッカー(知的)	4月19日(日)	綾瀬市スポーツ公園(神奈川県)	優勝
関東ブロック地区予選会 バレーボール(知的)	4月19日(日)	千葉ポートアリーナ(千葉県)	女子：優勝 男子：優勝
関東ブロック地区予選会 バレーボール(精神)	5月30日(土)	秦野市総合体育館(神奈川県)	1回戦敗退
関東ブロック地区予選会 バレーボール(身体)	5月10日(日)	横浜ラポール(横浜市)	女子：準優勝 男子：準優勝
関東ブロック地区予選会 グランドソフト(身体)	5月23日(土)～24日(日)	久喜市総合運動公園 (埼玉県)	優勝

関東ブロック地区予選会 車椅子バスケットボール (身体)	6月6日 (土) ~7日 (日)	さいたま市記念総合体育館(さいたま市)	3位
関東ブロック地区予選会 フットベースボール (知的)	4月19日 (日)	妻沼運動公園 (埼玉県)	優勝
第15回全国障害者スポーツ大会 東京都選手団強化練習会	7月~10月	都内各所	個人競技：各 4回 団体競技：各12 回
第15回全国障害者スポーツ大会 「紀の国わかやま大会」派遣	10月22日(木)~27日(火) (大会：10月24日~26日)	和歌山県	選手団規模： 288名 メダル獲得数： 77個 ※団体競技： 3競技優勝 2競技準優勝 1競技3位



全国大会 (水泳)



全国大会 (陸上)

【全国車椅子駅伝】

競技団体と協働して選手・役員を選考し、東京都選手団を編成し派遣しました。

派遣大会等	日程	場所	参加者数等
第27回全国車いす駅伝大会 派遣選手選考会	12月23日 (水・祝)	多摩市立陸上競技場	7名
第27回全国車いす駅伝大会 練習会	1月17日 (日) 2月14日 (日) 3月5日 (土)	八王子市上柚木陸上競技場	3名 3名 2名
第27回全国車いす駅伝大会 派遣	3月13日 (日)	京都府	8名(選手5名、役員3名) 優勝



全国車いす駅伝大会 1



全国車いす駅伝大会 2

4. 各種スポーツ大会・行事の開催・協力

【スポーツ大会の開催（自主事業）】

東京都の各競技団体や障害者スポーツセンターと連携し、全障害を対象とした大会を開催することにより、スポーツの振興に寄与するとともに、障害のない人と競技を通じた交流を図りました。

事業名	日程	場所	参加人数
2015 東京 CUP 卓球大会	12月12日（土）団体戦	東京都障害者総合スポーツセンター	99 チーム (233名)
	12月13日（日）個人戦		249名



東京カップ 1



東京カップ 2

【東京マラソン2016】

「東京マラソン」に参加・協力し、日本最大であり、且つ世界一の〔市民マラソン〕を目指す一大イベントの成功に寄与しました。

事業名	日程	場所	参加人数
東京マラソン2016	2月28日（日）	都庁→有明ビッグサイト	36,647名

Ⅲ 東京都障害者スポーツセンターの経営事業（公 3）

都内の障害者スポーツの振興、普及の中核組織としての障害者スポーツセンターを、指定管理者として経営しました。（詳細は別紙参照）

1. 東京都障害者総合スポーツセンター
2. 東京都多摩障害者スポーツセンター

Ⅳ 会員の拡大と自主財源の確保

東京都障害者スポーツ大会や合同開会式、東京マラソン祭りなどのイベントでの募金や会員勧誘活動、また、会員企業のCSR活動の支援などを積極的に行い、会員の拡大と自主財源の確保に努めました。

Ⅴ 研修

全ての職員が質の高いサービスの提供を行うことを目的として、年間研修計画を策定し、各種研修を実施しました。更に、支援技術の向上や利用者に対してのハートフルな対応ができる研修を行いました。

Ⅵ 諸会議

（目的）

協会運営を円滑に執行するために以下の諸会議を開催しました。

1. 総会の開催
 - 第1回：平成27年6月20日（土）
 - 第2回：平成28年3月19日（土）
2. 理事会の開催
 - 第1回：平成27年6月9日（火）
 - 第2回：平成27年12月11日（金）
 - 第3回：平成28年3月8日（火）
3. 常任理事会の開催
 - 諸課題を整理し、協議しました。開催；原則月1回
 - 4月、5月、7月、9月、10月、11月、1月、3月 計8回
4. 各種委員会・部会の設置
 - 事業や規程、会員の拡大等、協会の抱える多方面にわたる諸課題について検討しました。
5. 事業推進委員会の開催
 - 協会の諸課題を解決し、円滑な業務の執行を図りました。開催；毎月1回



Tokyo Metropolitan Sports Center for the Disabled
Tokyo Metropolitan Tama Sports Center for the Disabled

東京都障害者 スポーツセンター



東京都障害者総合スポーツセンター



東京都多摩障害者スポーツセンター

指定管理者：公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会

2 東京都障害者スポーツセンター

(1) 東京都障害者スポーツセンター施設概要

① 設置目的

障害者の健康増進と社会参加を促進するため、スポーツ施設・宿泊施設及び集会室等の利用に供するとともに、障害者福祉に関する情報提供や講習会等の事業を実施し、障害者の福祉の増進を目的としています。

② 根拠法令等

身体障害者福祉法第5条（身体障害者社会参加支援施設）
身体障害者福祉法第31条の2（身体障害者福祉センター）
身体障害者社会参加支援施設の設備及び運営に関する基準
（身体障害者福祉センターA型）
東京都障害者スポーツセンター条例
東京都障害者スポーツセンター条例施行規則

③ 設置・経営主体

ア 設置主体：東京都
イ 経営主体：公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会

④ 開設年月日

東京都多摩障害者スポーツセンター
昭和59年5月24日（宿泊棟 平成5年4月29日）
東京都障害者総合スポーツセンター
昭和61年5月10日

⑤ 施設規模

- 東京都障害者総合スポーツセンター
 - ア 東京都北区十条台1丁目2番2号
 - イ 敷地面積：21,656.87㎡
 - ウ 建物構造：鉄筋コンクリート造2階建（一部3階、一部地下1階）
建物面積 6,036.32㎡（うち宿泊施設484.09㎡）

- 東京都多摩障害者スポーツセンター
 - ア 東京都国立市富士見台2丁目1番1号
 - イ 敷地面積：9,102.15㎡
 - ウ 建物構造
 - 本館 鉄筋コンクリート造2階建
建物面積 4,996.59㎡
（うち764.32㎡は心身障害者福祉センター多摩支所）
 - 宿泊棟 鉄筋コンクリート造地下1階地上2階建
建物面積 1,392.66㎡

⑥ 事業内容

- 内容
 - ア スポーツ施設、宿泊室及び集会室等の利用公開
 - イ 障害者福祉に関する情報提供及び相談
 - ウ 障害者のスポーツ・レクリエーション活動の指導
 - エ 障害者のスポーツ・レクリエーション行事等の実施
 - オ 障害者の福祉に関する講習会等の開催
 - カ 障害者のスポーツクラブの育成
 - キ 障害者スポーツに関する研究開発

- センターを利用できる方
 - ア 身体障害者手帳、愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方
 - イ 障害の手帳交付者と同程度の障害を有する方
 - ウ 障害者の介護をする方
 - エ 障害者の福祉増進を目的とする団体
 - オ 上記に掲げる方の他、知事が適当と認めた方

- 利用時間
 - ア プール, 体育館, 卓球室及びトレーニング室 午前9時から午後8時30分
 - イ 集会室, 印刷室, 図書室及び録音室 午前9時から午後9時
 - ウ 運動場, 洋弓場, 庭球場及びスポーツ広場
 - ①春・夏期(4月から8月) 午前9時から午後6時30分
 - ②秋・冬期(9月から3月) 午前9時から午後5時

※スポーツ施設については、「貸切り利用」を除き正午から午後1時の間は利用できません。

- 休館日
 - ア 毎週水曜日(その日が国民の祝日にあたる場合は翌日)
 - イ 国民の祝日の翌日(その日が土・日曜日の場合は休館しない)
 - ウ 年末年始(12月29日から1月3日)

※以上を原則として、年度当初に定める。

- 利用料
 - ア 宿泊料(1泊は午後3時から翌日の午前10時まで)
 - 障害者とその介護者(1名に限る)は、1人1泊1,500円
 - その他の者は、1人1泊2,000円
 - イ 宿泊を除く他の施設は、無料

- 利用手続
 - ア 個人利用
 - 前号による利用の場合を除いて個人で利用する場合は、初回に利用証の交付を受け、以後は利用証を提示して利用。
 - イ 団体又は、貸切りによる利用
 - 利用日の属する3ヶ月前の当日から予約を受付。ただし、東京都又は当センターの主催する事業に供する場合を除く。
 - ウ 宿泊室の利用
 - 来館又は電話により利用日の属する3ヶ月前の当日から受付。

- 送迎用リフトバス
 - ア 車いす用リフト付の無料送迎バスを運行しています。
 - イ 東京都障害者総合スポーツセンター
(池袋駅/西巣鴨駅経由及び王子駅前から)
 - ウ 東京都多摩障害者スポーツセンター
(JR中央線国立駅及びJR南武線谷保駅前から)

(2) 東京都障害者総合スポーツセンター 事業報告

1. 健康スポーツ相談

①スポーツ医事相談

医師や理学療法士により、健康管理や運動内容、運動量などについて、助言や支援を行いました。また、管理栄養士による栄養相談も実施しました。

相談項目	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
医師による スポーツ医事相談	障害児者	4名 (予約制)	医務室	第1土曜日※6/6 1/2を除く	13:00～15:00	36	41名
				第2火曜日	13:30～15:30		
				第4土曜日	13:00～15:00		
理学療法士による スポーツ医事相談	障害児者	6名程度	体育館	奇数月の第2土曜日	10:00～12:00	12	53名
				偶数月の第3木曜日	13:00～15:00		
管理栄養士による 栄養相談	障害児者	4名 (予約制)	医務室	第2木曜日	14:00～16:00	12	15名

②運動相談

スポーツスタッフにより、障害種別や程度に適した運動種目について助言を行い、必要に応じて運動プログラムを作成し、安全で効果的なスポーツ活動を支援しました。

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
運動相談	障害児者	2名程度 (予約制)	各施設	要相談	要相談	64	85名

医師や理学療法士及びスポーツスタッフが、安全に安心してスポーツ活動を実施していただくための健康管理や運動内容、運動量等について助言や支援を行いました。また、管理栄養士による食生活(栄養)に関する相談も実施しました。必要な方にはスポーツスタッフが「運動プログラム」(個別支援)を作成実施し、安全で効果的なスポーツ活動を支援しました。

2. スポーツ教室

※ **新** のマークが付いているものは平成27年度からの新規事業になります。

①スポーツ導入教室

これから運動を始める方も安心して健康の維持増進に取り組むことができるようスポーツの導入教室として実施しました。

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
はじめての スポーツ体験 (運動相談併用)	障害児者	2名程度 (予約制)	各施設	要相談	要相談	64 (再掲)	85名
新 チャレンジ スポーツ 共催：ふうせんクラブ 王子ホールドスターズ ソフトラクロスインドア同好会 スポーツ吹矢友好会 (センタークラブ)	障害児者	5名程度 (申込制)	体育館	①ふうせんバレー 6/23(火)	13:00～15:00	1	2名
				②ポッチャ 10/ 3(土)		1	7名
				③変形性股関節症の トレーニング 12/17(木)		1	7名
				④ソフトラクロス 1/25(月)		1	8名
				④スポーツ吹き矢 2/ 8(月)		1	6名
アーチェリー体験会①	身体障害者 (高校生以上)	各8名 (申込制)	洋弓場	5/3 の日曜日	13:00～14:30	1	10名
アーチェリー体験会②				12/6 の日曜日		1	9名
にこにこ 盆パラビクス & レクリエーションスポーツ	障害児者 介護者	なし	体育館	4/3 5/1 6/5 7/3 8/7 9/4 10/2 11/6 12/4 1/8 2/5 3/4 の金曜日	13:00～14:50	12	776名
にこにこ エアロビクス	障害児者 介護者	なし	体育館	4/25 5/23 6/27 7/25 9/26 11/28 12/26 1/23 2/27 3/26 の土曜日	11:00～11:50	10	163名
にこにこ 水中運動	障害児者 介護者	なし	プール	毎週第1～第4月曜日 ※(8月、1/11を除く) ※第1・2週…アクアビクス 第3週…スードルビクス 第4週…ウォーキング	10:15～10:50	44	1031名
脳血管障害者の トレーニング教室	脳血管障害者	各5名 (申込制)	体育館	6/30 の火曜日	13:00～14:30	1	15名
				9/20 の日曜日		1	12名
				12/18 の金曜日		1	12名

初めて利用される方や不安を抱えている方に対して、健康の維持増進を目的として、安心して自主的にスポーツ活動が行えるように支援や助言を行いました。



チャレンジ スポーツ
(変形性股関節症のトレーニング)



にこにこ水中運動

②測定評価

日頃のトレーニングの成果を確認し、今後の更なる健康・体力の維持増進に役立てていただくため、定期的に体力測定を行いました。

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
健康運動指導士・介護予防運動指導員による体力測定	障害者	なし	体育館	5/14 9/10 1/14 の木曜日	13:00～15:00 (受付は14:30まで)	3	79名
わくわくスポーツ記録会	知的障害児者	なし (申込制)	運動場	11/14 の土曜日	15:00～17:00	1	21名

日々行っているトレーニングの成果を測定し、これからのトレーニングへ向けたアドバイスを行い、健康の維持・増進に役立てていただくことを目的として、定期的に体力測定を実施しました。



体力測定



わくわくスポーツ記録会

③入門教室

体力の維持増進を図るとともに、技術の習得も目的に実施しました。

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
はじめよう！卓球入門	障害児者	なし	卓球室	5/2 6/13 7/4 8/1 9/5 10/3 11/7 12/5 1/9 2/6 3/5 の土曜日	12:00～13:00	11	161名
はじめよう！テニス入門	障害児者	なし	庭球場	5/9 7/18 9/5 10/17 11/7 12/19 の土曜日	5月～9月 15:00～17:00 10月～12月 10:00～12:00	6	73名
はじめよう！サッカー入門	知的障害児者	30名 (申込制)	洋弓場	1/23 2/6 3/19 の土曜日	10:00～12:00	3	96名
新 水泳入門(火曜版)	障害児者	50名 (申込制)	プール	5/12 6/9 7/14 8/11 9/8の火曜日	12:00～13:00	5	163名
新 水泳入門(土曜版)				5/23 6/27 7/25 8/29 9/26の土曜日		5	336名
新 水泳入門(木曜版)				10/1 11/5 12/3 1/7 2/4の木曜日		5	138名
新 水泳入門(日曜版)				10/18 11/15 12/20 1/24 2/21の日曜日		5	360名
アーチェリー入門① (※バックアップ)	身体障害者 (高校生以上)	各8名 (申込制)	洋弓場	6/7・14・21・28 7/5・12・19・26 の日曜日 (※8/2・16)	13:00～14:30	8	84名
アーチェリー入門② (※バックアップ)				1/10・17・24・31 2/7・14・21・28 の日曜日 (※3/6・13)		8	89名

スポーツを始めて間もない方、スポーツを行う中で不安を抱えている方を対象とし、取り組みやすい種目でそれぞれ個々のニーズやレベルに応じた支援を行いました。



はじめよう！ サッカー入門



アーチェリー入門

④中・上級教室

より高い技術の習得を目指す方に対して、要望やレベルに応じて支援しました。

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
ワンランクアップ アーチェリー	障害者 (認定証所持者)	なし	洋弓場	4/18 6/27 7/25 8/29 9/26 10/31 11/29 12/26 1/30 2/27 3/26 の土曜日	13:00～15:00	11	184名
わくわくスポーツ	知的障害者	なし (申込制)	各施設	5/16 6/20 ※7/18 ※8/15 9/23(水 祝) 10/12(月 祝) ◎11/14 12/19 1/16 2/6 の土曜日 (◎11/14は、わくわくスポーツ 記録会として実施)	※12:00～ 12:50 16:00～17:00	10	163名
めざせ！ 「水泳大会」	はばたき 水泳大会 出場希望者	20名 (申込制)	プール	6/20 の土曜日	10:00～12:00	1	46名
めざせ！ 「テニス大会」	はばたき テニス大会 出場希望者	20名 (申込制)	庭球場	9/12 の土曜日	15:00～17:00	1	10名
めざせ！ 「陸上大会」	はばたき 陸上大会 出場希望者	20名 (申込制)	運動場	9/27 の日曜日	13:00～17:00	1	21名
めざせ！ 「バドミントン大会」	はばたき バドミント ン大会 出場希望者	20名 (申込制)	体育館	10/31 の土曜日	10:00～12:00	1	31名
めざせ！ 「サッカー大会」	都大会サッカー 個人種目 出場希望者	30名 (申込制)	洋弓場	4/18 5/23 の土曜日	10:00～12:00	2	42名
ブラインドサッカー教室 共催：日本ブラインドサッカー協会	視覚障害児者	20名 (申込制)	体育館	5/15 6/19 7/17 9/18 10/16 11/20 1/15 2/26 の金曜日	19:00～20:30	8	79名
関東障害者シンクロナイズド スイミング連盟による シンクロナイズドスイミング教室 共催：関東障害者シンクロナイズド スイミング連盟	障害児者	20名 (申込制)	プール	10/10 11/14 12/12 1/9 2/13 3/12 の土曜日	12:00～12:50	6	170名

新

新

新

教室に慣れてきた方、もっとスポーツを極めたい方に個々のニーズやレベルに応じた支援を行いました。



ブラインドサッカー教室



ワンランクアップアーチェリー

⑤アスリートサポート

大会に参加する方や、これから目指そうとしている方々に対して、技術の習得とともに、ルールやマナーの習得を目的に実施しました。

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
めざせ！トップアスリート「ランニング・タイム」	障害者走競技者	なし	運動場(トラック)	9月～3月の平日 ※9/12を除く	17:00～18:30	106	24名
めざせ！トップアスリート「車いすテニスジュニア選手強化教室」	車いすテニス競技者(12歳～20歳)	なし(申込制)	庭球場 ※有明テニスの森	※4/25 6/13 ※8/29 10/10 ※11/28 3/12 の土曜日	12:00～14:00 ※9:00～12:00	6	36名
めざせ！トップアスリート「車いすフェンシング」	身体障害者	10名(申込制)	体育館	10/24 11/14 の土曜日	9:30～11:00	2	40名
東京車いすテニス協会による車いすテニス選手育成教室 共催:東京車いすテニス協会	身体障害児者	20名(申込制)	庭球場 ※有明テニスの森	※4/29 5/24 7/12 ※9/23 3/13 の日曜日 ※4/29(火祝)・9/23(火祝)は「おでかけクラブ」として実施	10:00～12:00	5	146名
水泳選手育成教室	障害児者	15名(申込制)	プール	5/24 6/28 7/26 8/30 9/27 10/18 11/22 12/27 1/31 2/28 3/27 の日曜日	18:00～20:00	11	217名
サッカー選手育成教室	知的障害児者	20名(申込制)	運動場	7/11 8/1 9/12 10/10の土曜日	10:00～12:00	4	81名
都車椅子バスケット連盟による車椅子バスケットボール選手育成教室 共催:東京都車椅子バスケットボール連盟	障害児者	15名(申込制)	体育館	4/26 5/24 6/28 9/20 10/11 11/1 12/27 1/31 3/27の日曜日	18:00～20:30	9	39名
スローイング・タイム	障害者投擲競技者	なし	運動場(芝)	4/19 5/17 6/21 7/19 8/2 9/13 11/8 12/18 1/17 3/20 の日曜日 ※やり投は、12:00～13:00の時間のみ実施	13:00～17:00 ※12:00～13:00	10	127名

全国障害者スポーツ大会、または国際大会への出場を目指し、自らの競技能力を知り、競技力の向上に役立つプログラムを実施しました。



めざせ！トップアスリート「車いすフェンシング」



スローイング・タイム

⑥アウトドア教室

自然と触れ合いながら楽しめるスキー教室を開催しました。

事業名	対象	定員	場所	実施日	回数	延人数	
スキー教室	障害者	20名(申込制)	いいやま北竜湖ファミリースキー場	1/22～1/24	1	20名(内8名介護者)	
事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
ノルディックウォーキング教室	障害児者	なし	運動場 近隣の公園	4/21 6/16 10/20 12/15 2/16 の火曜日	13:00～14:00	5	107名

⑦ジュニア対象教室

ジュニアを対象にいろいろなスポーツを体験しながらスポーツの楽しさを知っていただくことを目的に開催しました。

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
ジュニア 車いすスポーツ教室	身体障害児	20名 (申込制)	体育館	5/17 6/28 7/19 8/16 10/11 12/20 2/21 3/20 の日曜日	11:00~12:30	8	167名
ジュニア わくわくスポーツ教室	知的障害児	なし (申込制)	各施設	5/16 6/20 ※7/18 ※8/15 9/23(水祝) 10/12(月祝) ◎11/14 12/19 1/16 2/6 の土曜日 (◎11/14は、わくわくスポーツ 記録会として実施)	※11:00~ 11:50 15:00~16:00	10	185名

ジュニアの方を対象として、いろいろな種目のスポーツを体験しながら、スポーツの楽しさを知ることが目的として実施しました。



ジュニア車いすスポーツ教室



ジュニアわくわくスポーツ教室

⑧地域交流教室

センターを利用されている方だけではなく、近隣地域の方々も共に楽しみ、交流することによる相互理解と、技術の習得を目的に実施しました。

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
みんなで バドミントン 共催:王子かぼちゃクラブ (センタークラブ)	障害児者 家族等 地域住民	なし	体育館 ※滝野川 体育館	5/16 9/26 ※12/6 3/19 の土曜日 ※12/6(日)は障害者記念事業として実施 【偶数月は東京都多摩障害者スポーツ センターにて開催】	13:00~16:00	4	133名
みんなで 卓球 共催:レインボー (センタークラブ)	障害児者 家族等 地域住民	なし	体育館 ※滝野川 体育館	4/11 8/29 11/21 ※12/6 の土曜日 ※12/6(日)は障害者記念事業として実施 【奇数月は東京都多摩障害者スポーツ センターにて開催】	10:00~12:00	4	108名
みんなでテニス 共催:王子グリーンテニスクラブ (センタークラブ)	障害児者 家族等 地域住民	なし	庭球場 ※新河岸東公園 テニスコート	11/1 ※12/20 1/10 3/6 の日曜日	13:00~17:00	4	127名
ランニングクリニック	障害児者 地域住民	20名 (申込制)	運動場	5/2 6/13 7/4 8/8 9/12の土曜日	17:00~18:30	5	64名
あそびのひろば	障害児者 家族等 地域住民	なし	体育館 ※プール	5/5(火祝) 6/14 7/12 ※8/22(土) 9/13 11/15 3/13 の日曜日	13:00~14:30	7	381名
レッツ!車いすバスケ	障害児者 家族等 地域住民	なし	体育館	※4/19 8/16 12/20 ※3/6 の日曜日 【東京都多摩障害者スポーツセン ターにて9月を除く毎月開催】	9:00~11:00 ※9:00~12:00	4	111名

センターを初めて利用される方やご家族、地域の方々に相互理解を図ることを目的とし、季節に合わせたゲームやスポーツを実施しました。



みんなで卓球



ランニングクリニック

⑨重度障害者対象教室

重度障害の方々を対象に、交流と技術の習得を目的に実施しました。

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
重度障害者のためのプール開放	身体障害児者 (四肢麻痺者・ 片側麻痺者) 介護者	なし	プール	5/3 6/7 7/19・26 8/2・30 9/27 10/12(月祝) 11/1 の日曜日	12:00~12:50	9	182名
親子で楽しむ 重度ジュニア体操	身体障害児 (3歳以上 小学生以下) (四肢・ 体幹障害) 介護者	親子10組 (申込制)	体育館	1/24 2/7 3/27 の日曜日	13:30~15:00	3	67名

重度障害者を対象とし、親子で楽しく水で遊ぶことから始め、泳ぎを目的とした水泳教室を実施しました。



重度障害者のためのプール開放

⑩介護予防支援教室

健康の維持増進、日常生活動作の向上を図るため、日常的に行え、取り入れ易い運動を中心に行いました。

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
関節障害者の トレーニングセミナー	関節障害者	各30名 (申込制)	体育館	7月20日(月祝)	13:00~15:00	1	17名

介護予防支援教室を終了した高齢障害者等を対象とした健康クラブを自主的なクラブとして活動できるよう支援しました。また、新たに教室受講を希望する方に介護予防のために必要な支援やプログラムを実施しました。



関節障害者のトレーニングセミナー

3. 大会

初心者から上級者まで、日頃の練習の成果を発揮できる場として、下記大会を実施しました。

大会名	対象	場所	実施日	参加者数
第22回はばたきグラウンド・ゴルフ大会	障害児者	運動場他	4月25日(土)	49名
(事前練習会)			4月12日(木)・14日(土)	61名
第30回はばたき水泳大会 共催：東京都障害者水泳連盟	障害児者	プール	7月5日(日)	延226名
(事前練習会)			6月28日(土)	45名
第29回はばたきテニス大会	障害児者	庭球場他	9月19日(土)・20日(日)	57名
(事前練習会)			8月30日(土)	8名
第28回はばたき陸上大会	障害児者	運動場他	10月4日(日)	延369名
第26回はばたきバドミントン大会 (初心者・初級者)	障害児者	体育館	11月8日(日)	84名
(事前練習会)			10月19日(日)	16名
第14回はばたきターゲットバードゴルフ大会	障害児者	運動場他	11月21日(土)	48名
第6回はばたきジュニアスポーツ交流大会	障害児者 (18歳以下)	体育館	12月23日(水・祝)	113名
第29回はばたきアーチェリー大会	障害者 (高校生以上)	洋弓場	3月21日(土・祝)	38名
(事前練習会)			3月7日(土)・14日(土)	8名
地域交流バドミントン大会 (中・上級者) 共催：(公財)足立区体育協会	障害者 (中学生以上)	足立区総合 スポーツ センター	1月31日(日)	82名

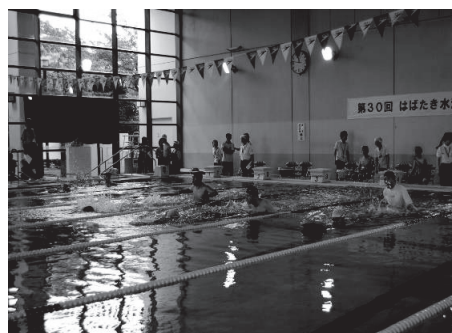
初心者から上級者まで、日頃の練習の成果を発揮できる場として、また、ご家族や地域の方々にもスポーツを通じて交流でき、楽しめる大会を実施しました。



はばたきグラウンド・ゴルフ大会



地域交流バドミントン大会



はばたき水泳大会



はばたきテニス大会

4. 地域交流事業

センターを利用されている方とその家族や地域の方々にも、季節に合わせた催しを通じて、相互理解を図ることを目的とした交流事業として「納涼祭」などを開催しました。

事業名	場所	実施日	参加（来場）者数
納涼祭	運動場 他	8月22日（土）	2108名
障害者週間記念事業 「ハートスポーツフェスタ」	北区滝野川体育館	12月6日（日）	240名

センターを利用されている方やご家族、地域の方々にも、参加しながら楽しめるような季節の行事や催しを通じて、相互理解を図ることを目的に開催しました。



納涼祭



ハートスポーツフェスタ

5. 講習会

障害者スポーツの普及や振興、障害のある方の身近な地域での継続したスポーツ活動を支える人材育成のため、各種講習会を開催しました。

人材育成・理解啓発

事業名	対象	場所	実施日	受講者数
スポーツボランティア講習会（入門）	障害者スポーツ活動に興味がある方	体育館 集会室他	【体験編】	
			①「めざせ！水泳大会」 6/20（土）	12名
			②「ジュニア 車いすスポーツ教室」 8/16（日）	15名
			③「ノルディックウォーキング教室」 10/20（火）	12名
スポーツリーダー養成のためのフォローアップ講習会	障害者スポーツ指導員 協会登録スポーツボランティア 施設・団体職員 その他スポーツリーダーとして活動する意欲のある方	体育館 集会室他	④「ブラインドサッカー教室」 1/15（金）	6名
			【実践編】	
			①「にこにこ盆パラピクス&レクリエーションスポーツ」 8/7 9/4 10/2 11/6 12/4 1/8 2/5 3/4 の金曜日	延83名
			②「重度障害者のためのプール開放」 5/3 6/7 7/19・26 の日曜日	延28名
初級障害者スポーツ指導員養成講習会	東京都在住・在勤・在学者の資格取得希望者	集会室 体育館他	【知識編】～なるほど納得講習会～	
			①「関節障害者のトレーニングセミナー」 7/20（月・祝）	16名
			②「車いすフェンシング」 10/24（土）	3名
			共催：東京都障害者スポーツ指導員協議会	
			2/21（日）・27（土）・28（日） 3/5（土）・6（日）	50名

障害のある方が、より身近な地域でスポーツに親しむことが出来るように地域での取り組みを支援しました。また、そのために必要な障害者スポーツ指導員、ボランティアなどの人材育成のための講習会も実施しました。



フォローアップ講習会



初級障害者スポーツ指導員養成講習会

安全講習

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	受講者数
アーチェリー安全講習会	認定証所持者	なし	洋弓場	3月20日(日・祝)	16:00~17:00	1	22名
熱中症予防講習会	障害児者 家族等 地域住民	なし	体育館	6月13日(土)	12:00~13:00	1	49名



熱中症予防講習会

6. 地域振興事業

障害のある方が、より身近な地域でスポーツに親しむことができる環境づくりを推進するために、区市町村（障害福祉課・教育委員会など）、社会福祉協議会、スポーツ振興財団、地域クラブ、福祉センター、特別支援学校、大学・専門学校、高等学校などの関係機関と協働して事業を推進しました。また、事業を通して障害者スポーツ指導員やボランティアの育成を図りました。

事業名	開催地域	実施日	回数	延人数
有明スポーツフェスタ	江東区	4月29日(水・祝)	1	27名
板橋区共催事業 「障がい者レクリエーション教室」	板橋区	5月11日(月)、6月8日(月)、7月13日(月) 9月14日(月)、10月19日(月)、11月9日(月) 12月14日(月)、1月18日(月)	8	70名 ※1/18、雪のため中止
文京区公共施設の個人利用促進	文京区	5月15日(金)、6月12日(金)、7月10日(金) 8月7日(金)、9月11日(金)、10月18日(金) 11月6日(金)、12月4日(金)、1月8日(金)	9	45名
第16回東京都障害者スポーツ大会 (サッカー・個人種目)	世田谷区	6月7日(日)	1	8名
障害者スポーツ体験学習 (王子総合高校)	北区	6月9日(火)	1	29名
東京都立北特別支援学校 学校開放事業 「障害者のためのプール開放事業」	北区	8月4日(火)・6日(木)・7日(金)	3	74名
第3回板橋区ポッチャ交流会 共催：板橋区	板橋区	8月8日(土)	1	118名 (選手、役員含む)
スケート体験 共催：北区	北区	8月16日(土)	1	60名
テニスの日イベント	江東区	9月23日(水・祝)	1	42名
足立区花畑生涯学習センター 「レインボーフェスタ」	足立区	10月12日(月・祝)	1	157名
第8回全国知的障害児・者サッカー競技会 (にっこにこフェスタ)	江戸川区	10月18日(日)	1	13名
はじめての水泳教室	北区	10月22日(木)・29日(木) 11月5日(木)・12日(木)・26日(木) 12月3日(木)・10日(木)・17日(木)	8	38名
車いすフェンシング教室 共催：北区	北区	10月24日(土)・11月14日(土)	2	14名

(株)渋谷サービス公社 「プールサポーター研修」	渋谷区	11月29日(日)	1	8名 (スタッフ16名)
北区テニスフェスタ 主催：北区 共催：障害者総合スポーツセンター	北区	12月20日(日)	1	レッスン50名 交流会38名
第3回障がい者スポーツフェスティバル in あだち 主催：足立区 共催：障害者総合スポーツセンター	足立区	2月7日(日)	1	610名 (スタッフ108名)

障害のある方がより身近な地域でスポーツに親しめる環境作りを推進するため、障害者スポーツ指導員やボランティアの方々の協力のもとスポーツセンター職員がコーディネートし、市区町村や学校、施設、企業等との協働により講習会や体験会、教室等のスポーツイベントを実施しました。



障害者スポーツ体験学習



はじめての水泳教室



障がい者レクリエーション教室

(3) 東京都多摩障害者スポーツセンター 事業報告

1. 健康スポーツ相談

① スポーツ医事相談

医師や理学療法士により、健康管理や運動内容、運動量などについて、助言や支援を行いました。また、管理栄養士による栄養相談も実施しました。

相談項目	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
医師によるスポーツ医事相談	障害児者	3名 (予約制)	医務室	毎月4回	午前又は午後 2時間	44回 (95件)	122名
理学療法士によるスポーツ医事相談	障害児者	3名 (予約制)	医務室 トレーニング室	毎月1回	10:00~12:00	12回 (30件)	43名
管理栄養士による栄養相談	障害児者	3名 (予約制)	相談室	毎月1回	14:00~16:00	12回 (37件)	44名

② 運動相談

スポーツスタッフにより、障害種別や程度に適した運動種目について助言を行い、必要に応じて運動プログラムを作成し、安全で効果的なスポーツ活動を支援しました。

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
運動相談	障害児者	予約制	相談室 各施設	随時(週4回程度)	1回1~2時間	171回	236名
はじめてのスポーツ体験	障害児者	予約制	各スポーツ施設	随時(週2回程度)	12:00~13:00	11回	29名

医師や理学療法士及びスポーツスタッフが健康管理や運動内容、運動量等について指導や助言を行い、必要な方には「個別支援プログラム」(運動プログラム)を作成し、安全で効果的なスポーツ活動を支援しました。また、管理栄養士による栄養相談も実施し、健康な生活を送るための食事の採り方などの具体的な指導や助言を行いました。

2. スポーツ教室

※ **新** のマークが付いているものは平成27年度の新規事業になります。

① スポーツ導入教室

これから運動を始める方も安心して健康の維持増進に取り組むことができるようスポーツの導入教室として実施しました。

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
新 チャレンジ スポーツタイム	障害児者 介護者	なし	体育館	ターゲットバードゴルフ 9/14 月曜日	13:00~15:00	1	5名
				ポッチャ 11/6 金曜日	10:00~12:00	1	24名
				ポッチャ 12/15 火曜日	15:00~17:00	1	17名
健康運動指導士による リフレッシュ 健康体操	障害児者 介護者	なし	体育館	4/7, 14 5/12, 19 6/2, 9, 16 10/6, 20 11/3(祝), 10, 17 12/1, 15 火曜日	13:00~14:00	26	670名
7/10・24 8/7・14・21 9/4・11・18 1/8・15・22 3/4・18 金曜日							
4/21 5/26 6/23 10/27 11/17 12/22 火曜日							
リフレッシュ健康体操 ヨガ				8/28 9/25 1/29 2/19 金曜日		10	213名
レクリエーション スポーツ	障害児者 介護者	なし	体育館 半面	4/10・17・24 5/8・15・22・29 6/12・26 10/2・16・30 11/13・27 12/4・11・18・25 金曜日	13:00~14:30	28	476名
体育館 全面			7/7 8/25 9/15 2/2・9・16・23 3/1・8・15 火曜日				
新 インドアパタンク			7/14・28 8/11・18 9/1・29 火曜日				
ユニカール				1/5・19・26 火曜日		3	89名

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
水中運動	障害者 介護者	なし	プール	4/9 5/14 6/11 10/8 11/12 12/10 1/7 3/10 木曜日	12:00～13:00	14	175名
				7/5(日) 10/17(土) 2/28(日)			
				6/21(日) 9/10(木) 11/22(日)			
知的障害者の スポーツ教室	知的 障害児者	なし	体育館	4/16 5/21 6/11 7/16 9/17 10/22 11/19 12/17 1/14 2/18 3/17 木曜日	18:00～19:00	11	151名
ラジオ体操	障害児者 介護者	なし	体育館 プール	開館日	9:10～9:15 体育館	301	2363名
					9:00～9:05 プール	301	2619名

初めて利用される方をはじめ、運動に慣れていない方でも安心して楽しく、自主的にスポーツ活動が行えるようなプログラムを実施しました。また、様々なスポーツを紹介して、生涯スポーツとして携われるような教室も用意いたしました。

② 測定評価

日頃のトレーニングの成果を確認し、今後の更なる健康・体力の維持増進に役立てていただくため、定期的に体力測定を行いました。

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
体力測定	障害者	なし	体育館	7/5(日) 11/22(日) 2/28(日)	13:00～15:30	3	107名
プチ体力測定	障害者	なし	体育館 半面	5/5(火・祝) 9/8 12/8 火曜日	13:00～14:30	3	73名
筋力測定	障害者	なし	トレーニング室	7/12 11/1 3/27 日曜日	17:30～20:30	3	12名

③ 入門教室

体力の維持増進を図るとともに、技術の習得も目的に開催しました。

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
トランポリン	障害児者	なし	体育館	4/25(土) 5/23(土) 6/14(日) 7/18(土) 8/22(土) 9/22(火・祝) 11/23(月・祝) 12/19(土) 1/30(土) 2/27(土) 3/19(土)	13:00～14:30	11	952名
初心者水泳教室	障害児者	なし	プール	2/1(月)4(木)15(月)18(木)25(木) 29(月) 3/3(木)14(月)	13:00～14:00	8	97名
知的障害者の 水泳教室	知的障害児者	なし	プール	5/9 6/13 9/12 10/10 11/7 12/5 1/9 2/6 3/5 土曜日	12:00～13:00	9	361名
バランスボール	障害児者 介護者	なし	体育館	6/5・19 7/3・17 10/9・23 11/6・20 2/5・26 3/11・25 金曜日	13:15～14:15	12	276名
サッカー教室	知的 障害児者	なし	体育館	6/27 7/25 9/12 10/24 11/7 12/12 土曜日	10:00～12:00	6	287名
新 ノルディック ウォーキング	障害児者	なし	体育館	4/20 5/25 8/24 12/21 1/18 月曜日	12:15～12:45	5	70名

スポーツを始めたばかりの初心者をはじめ、スポーツを行う上で不安を抱えている方を対象とし、個々のニーズやレベルに応じた支援を行い、スポーツの導入に向けたプログラムを実施しました。



④ 中・上級教室

より高い技術の習得を目指す方に対して、要望やレベルに応じて支援しました。

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
中上級水泳	障害児者	なし	プール	5/9 6/13 7/11 9/26 10/24 11/7 12/19 1/30 2/13 3/12 土曜日	18:00～19:00	10	170名
ワンポイント水泳	障害児者	なし	プール	2/1(月) 4(木) 15(月) 18(木) 25(木) 29(月) 3/3(木) 14(月)	12:00～13:00	8	74名

中上級水泳教室では、東京都障害者水泳連盟の協力を得て、更なる技術、タイムアップを目指しました。ワンポイント水泳では、指導員からの助言をもとに泳法や技術を獲得していきました。

⑤ アウトドア教室

自然と触れ合いながら楽しめるハイキング教室、スキー教室を開催しました。

事業名	対象	定員	場所	実施日	回数	延人数
ハイキング教室	障害児者 介護者	15組 (申込制)	国立市内ハイキングコース	10/3(土)	1	35名
スキー教室	障害者	30名 (申込制)	いいやま北竜湖ファミリースキー場	1月22日(金) ～1月24日(日)	1	44名

大自然に触れながらスキー教室をスポーツ協会とスポーツセンター（総合・多摩）の三者の共同で実施しました。

また、野外レクリエーションを目的としたハイキング教室ではアウトドア好きの参加者で大賑わいでした。



⑥ アスリートサポート

大会に参加する方や、これから目指そうとしている方々に対して、技術の習得とともに、ルールやマナーの習得を目的に実施しました。

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
都大会前 陸上競技	都大会 出場者	なし	体育館	4/18(土) 4/29(水・祝) 5/6(水・祝)	12:00～14:00	3	39名
都大会前 スローイングタイム	都大会 出場者	なし	第3公園 雨天時 (体育館)	4/18(土) 4/29(水・祝) 5/6(水・祝)	12:00～14:00	3	26名
都大会前 水泳	都大会 出場者	なし	プール	4/26(日)	11:30～13:00	2	15名
				5/16(土)	19:00～20:20		
都大会前 卓球	都大会 出場者	なし	体育館	5/3(日) 5/23(土)	15:00～17:00	2	43名
大会前 卓球	卓球大会 出場者	なし	体育館	10/17(土) 10/30(金)	18:30～20:30	2	23名
水泳選手育成練習会	身体 障害児者	なし	プール	5/9 6/13 7/11 9/26 10/24 11/7 12/19 1/30 2/13 3/12 土曜日	19:00～20:20	10	63名

東京都障害者スポーツ大会に参加する方を対象に、陸上競技、水泳競技、卓球競技、フライングディスク競技の選手に対して更なるレベルアップのための助言やアドバイス、ルールの確認を目的として実施しました。

⑦ ジュニア対象教室

ジュニアを対象に、いろいろなスポーツを体験しながらスポーツの楽しさを知っていただくことを目的に開催しました。

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
親子で楽しむ重度キッズ体操クラブ	3歳～小3の障害児 介護者	20組 (申込制)	体育館 半面	5/17 6/28 7/26 9/27 10/25 11/29 12/27 1/24 2/21 3/20 日曜日	10:30～12:00	10	169名
親子で楽しむキッズ体操クラブ	3～5歳未就学 障害児 介護者	20組 (申込制)	体育館 半面	5/17 6/28 7/26 9/27 10/25 11/29 12/27 1/24 2/21 3/20 日曜日	13:00～14:30	10	384名
親子で楽しむジュニア体操クラブ	小1・2年 障害児 介護者	15組 (申込制)	体育館	5/17 6/28 7/26 9/27 10/25 11/29 12/27 1/24 2/21 3/20 日曜日	15:00～16:30	10	320名
親子で楽しむ重度ジュニアのひろば	小学生の 重度障害児 介護者	なし	体育館 半面	5/10 6/21 7/19 9/6 10/11 11/22 12/13 1/17 2/14 3/13 日曜日	10:00～12:00	10	172名
親子で楽しむキッズ水泳	3～5歳未就学 障害児 介護者	20組 (申込制)	プール	8/10(月)・11(火)・13(木)・14(金)	11:40～13:00	4	89名
新 夏休み親子水泳	障害児	各20組 (申込制)	プール	7/27(月)・28(火)・30(木)・31(金)	11:30～13:00	4	107名
新 親子スポーツ体験	知的障害児	各20組 (申込制)	体育館	8/3(月)・4(火)	9:30～12:00	2	25名
	身体障害児				13:00～15:30	2	16名
ジュニアスポーツキャンプ	障害児 介護者	15名 (申込制)	体育館他	8/15(土)～16(日) 1泊2日		1	35名

ジュニア層を対象に、さまざまなスポーツに触れ合う機会を提供し、無理なくスポーツの楽しさを知っていただくことを目的にプログラムを実施しました。



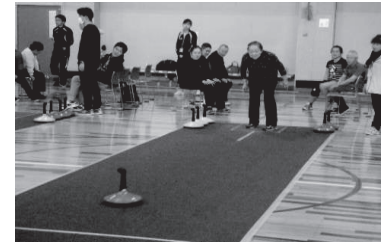
⑧ 地域交流教室

センターを利用されている方だけではなく、近隣地域の方々も共に楽しみ、交流することによる相互理解と、技術の習得を目的に実施しました。

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
日曜広場	障害児者 介護者 地域住民	なし	体育館	4/19 5/10 6/21 7/19 8/23 9/20 10/18 11/15 1/17 2/14 3/13 日曜	13:00～15:00	11	499名
あそびのひろば	小学生以下の 障害児・介護者 地域住民児童と その家族	なし	体育館	5/9(土) 6/27(土) 7/11(土) 7/20(月・祝) 8/2(日) 9/21(月・祝) 10/4(日) 11/21(土) 12/13(日) 2/20(土) 3/27(日)	12:00～13:00	11	113名
あそびのひろば (トランポリン)	小学生以下の 障害児・介護者 地域住民児童と その家族	なし	体育館	4/26(日) 5/24(日) 8/8(土) 9/23(水・祝) 10/31(土) 11/14(土) 12/26(土) 1/16(土) 2/13(土) 3/27(日)	12:00～13:00	10	222名
グラウンドゴルフ のひろば	障害児者 介護者 地域住民	なし	第3公園 雨天時 (体育館)	10/5・19 11/16・30 月曜日	13:00～15:00	4	79名
ティーボール のひろば	障害児者 介護者 地域住民	なし	第3公園 雨天時 (体育館)	4/4・11 5/2・16 6/13 土曜日	13:00～15:00	5	83名
新 リズムタイム♪	障害児者 介護者 地域住民	なし	体育館	4/12(日) 5/4(月・祝) 6/20(土) 7/12(日) 8/9(日) 9/5(土) 10/3(土) 11/8(日) 12/12(土) 1/23(土) 3/12(土)	12:00～13:00	11	268名
みんなで☆卓球	障害児者 介護者 地域住民	なし	体育館	7/4 9/5 11/21 1/9 3/5 土曜日	10:00～12:00	5	227名
みんなで☆ バドミントン	障害児者 介護者 地域住民	なし	体育館	4/27 8/17 12/14 月曜日 6/18 10/29 2/25 木曜日	18:30～20:30	6	133名

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
レッツ！ 車いすバスケット	障害児者 介護者 地域住民	なし	体育館	4/11 5/9 6/20 7/11 8/8 9/19 10/17 12/5 1/23 2/6 3/12 土曜日	9:00～12:00	11	346名
ユニカール体験大会	障害児者 介護者 地域住民	なし	体育館	1/11(月・祝)	13:00～16:30	1	38名

センターを初めて利用される方やご家族、地域の方々の相互理解を図ることを目的とし、だれもが共に楽しめる季節に合わせたゲームやスポーツを実施しました。



⑨ 重度障害者対象教室

重度障害の方々を対象に、交流と技術の習得を目的に実施しました。

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
重度障害者の プールのひろば	肢体 不自由児者 介護者	なし	プール	5/3(日・祝) 6/7(日) 7/12(日) 8/1(土) 9/6(日) 10/18(日) 11/8(日) 12/6(日) 1/10(日) 2/7(日) 3/21(月・祝)	12:00～13:00	11	161名

一般の利用者がいない昼休みの時間を使い、波や水しぶきのないプールで、浮助具などを使いながら、ほぼマンツーマンで水慣れ、水泳技術の習得を行いました。



⑩ 介護予防支援教室

健康の維持増進、日常生活動作の向上を図るため、日常的に行え、取り入れ易い運動を中心に行いました。

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
介護予防運動教室	中高年障害者 介護者	なし	体育館	4/6 5/11 6/1・15 7/6・13 9/7・28 10/26 11/2・16 12/7 1/4 2/8・22 3/7・28 月曜日	12:00～13:00	17	276名

新規利用者を含む高齢障害者を対象とし、転倒防止や寝たきり防止など、生活に役立ち、取り入れやすい運動を行い、介護予防のために必要な支援プログラムを実施しました。

3. 大会

初心者から上級者まで、日頃の練習の成果を発揮できる場として、下記大会を実施しました。

大会名	対象	場所	実施日	参加者数
ジュニアトラック競技会	身体障害児 (視覚・聴覚・肢体)	町田市野津田 公園陸上競技場	7月4日(土)	14名
第32回水泳記録会	障害児者	プール	9月13日(日)	538名

大会名	対象	場所	実施日	参加者数
第29回 卓球大会	障害児者	体育館 集会室	11月1日(日)	288名
第11回 ボッチャ大会	障害児者	体育館	2月7日(日)	164名
第27回 ショートテニス大会	障害児者	体育館	3月6日(日)	83名

初心者から上級者まで、すべての対象者が、日ごろの練習の成果を発揮できる場として、また、ご家族や地域の方々にもスポーツを通じて交流でき、楽しめる大会を実施しました。



4. 地域交流事業

センターを利用されている方とその家族や地域の方々に、季節に合わせた催しを通じて、相互理解を図ることを目的とした交流事業として「納涼祭」などを開催しました。

事業名	場所	実施日	参加(来場)者数
納涼祭	体育館 駐車場	8月29日(土)	1966名
障害者週間記念事業	体育館	12月20日(日)	560名
新春もちつき	駐車場	1月10日(日)	380名
さくらまつり	駐車場	3月26日(土)	143名

利用者とその家族や友人、地域の方々にもご参加いただき、納涼祭や障害者週間記念事業を開催したことによりスポーツセンターの理解や地域との交流を深めることが出来ました。



5. 講習会

人材育成・理解啓発

障害者スポーツの普及や振興、障害のある方の身近な地域での継続したスポーツ活動を支える人材育成のため、各種講習会を開催しました。

事業名	対象	実施日	受講者数
スポーツボランティア入門講習会	障害者スポーツ活動に興味のある方	【入門編】 9月26日(土) 2月20日(土)	4名
		【体験編】	
		①ティールールのひろば 5月2日(土)	4名
		②サッカー教室(知的障害) 7月25日(土)	4名
スポーツリーダー養成のためのフォローアップ講習会	障害者スポーツ指導員協会登録スポーツボランティア施設・団体職員 その他スポーツリーダーとして活動する意欲のある方	③グラウンド・ゴルフのひろば 10月19日(月)	5名
		④ユニカール体験大会 1月11日(月・祝)	38名
		【実践編】 7/12・19 8/16・9/20 日曜日 全4回 「実践力アップ! 教室・イベント運営に役立つスキルを身につけよう!」	6名
初級障害者スポーツ指導員講習会	都内在住・在勤・在学の資格取得希望者	8月9日(土) 「プールでの支援を学ぼう!」 共催: 東京都障害者スポーツ指導員協議会	15名
		12月5日(土) 「障害者スポーツ種目を知ろう!」 車いすソフトボール 共催: 日本車いすソフトボール協会	26名
初級障害者スポーツ指導員講習会	都内在住・在勤・在学の資格取得希望者	6月22日(月) 23日(火) 25日(木) 26日(金) 29日(月)	51名

障害のある方が、より身近な地域でスポーツに親しむことが出来るように地域での取り組みを支援しました。また、そのために必要な障害者スポーツ指導員、ボランティアなどの人材育成のための講習会も実施しました。



6. 地域振興事業

障害のある方が、より身近な地域でスポーツに親しむことができる環境づくりを推進するために、区市町村（障害福祉課・教育委員会など）、社会福祉協議会、地域クラブ、福祉センター、特別支援学校、大学・専門学校などの関係機関と協働して事業を実施しました。また、事業を通して障害者スポーツ指導員やボランティアの育成を図りました。

事業名	実施日	開催地域	回数	延人数
東京女子体育大学ボランティア講座	4月12日（日）	東京都多摩障害者スポーツセンター	1	31名
国立市ファミリーフェスタ	5月5日（火）	くにたち市民総合体育館	1	108名
武蔵野市ノルディックウォーキング	5月10日（日）・9月27日（日）	武蔵野市総合体育館 陸上競技場	2	20名
LINKくにたち	6月7日（日）	国立駅周辺 大学通り	1	120名
おだまき	6/25・7/23・8/27・10/22・ 11/26・1/28・2/25・3/24 木曜日	小平元気村	8	128名
小平市ショートテニス教室	6/28・7/5・7/19 日曜日	小平特別支援学校	3	77名
あきらの学園放課後子ども教室	7月11日（土）	あきらの学園体育館	1	75名
小金井特別支援学校親子運動教室	7月24日（金）	小金井特別 支援学校	1	18名
八王子特別支援学校プール指導	8月26日（水）	八王子特別支援学校	1	26名
すみれ会 ボッチャ教室	9月15日（火）	立川市泉体育館	1	22名
八王子市スポーツ推進委員会研修会	9月15日（火）	八王子市役所	1	38名
西多摩ブロック障害者施設連絡会 スポーツ交流会	9月25日（金）	秋川体育館	1	132名
東大和市ふれあい市民運動会	9月27日（日）	東大和市中中原公園内 テニスコート	1	120名
小平市ボッチャ交流会	9月27日（日）	小平市障害者 福祉センター	1	12名
2015みたかスポーツフェスティバル	10月11日（水・祝）	三鷹市教育委員会	1	253名
2015府中まつり	10月17日（土）・10月18日（日）	府中公園	2	260名
国立ふれあいまつり	10月18日（日）	くにたち市 総合体育館	1	5名
西多摩広域行政圏体育大会 スポーツフェスタ	10月24日（土）	青梅市総合体育館	1	196名
昭島市インドアペタンク大会	10月31日（土）	昭島市 スポーツセンター	1	12名
小平市ラージボール卓球教室	11月8日（日）・11月15日（日）	小平福祉センター	2	17名
みずほ第一小学校たんぼぼ学級 スポーツ体験	11月27日（金）・1月29日（金）	みずほ第一小学校 たんぼぼ学級	2	56名
立川市ボッチャ体験大会	11月29日（日）	立川市泉体育館	1	43名
ハンドサッカー交流会	11月29日（日）	小平特別支援学校	1	62名
ボッチャ体験会	12月6日（日）・1月31日（日）	みかど街かど 自立センター	2	32名
都立第五商業高等学校（定時制） スポーツ交流会	12月8日（火）	都立第五商業高等 学校（定時制）	1	54名
八王子NEOテニス大会 ボッチャ体験	1月17日（日）	エスフォルタアリーナ 八王子	1	124名

事業名	実施日	開催地域	回数	延人数
東村山市体育協会 スポーツ体験研修会	2月6日(土)	東村山市 スポーツセンター	1	126名
みんなで卓球in☆くにたち	2月13日(土)	くにたち市 総合体育館	1	75名
バドミントン交流会	2月14日(日)	東大和市体育館	1	54名
すぎなみスポーツアカデミー	3月5日(土)	杉並区立荻窪体育館	1	24名
八王子市立陵南中学校 卒業記念講演	3月11日(金)	八王子市立 陵南中学校PTA	1	154名
青梅市スポーツ・レクリエーション教室	3月17日(木)・21日(月祝)	青梅市総合体育館	2	93名
町田市陸上教室	5/23・6/13, 27・7/11, 25・ 9/5, 12・10/3, 10・11/17, 28・ 12/12・1/9・1/11・2/6, 20・ 3/5, 12 土曜日(1/11は月・祝)	町田市立野津田 陸上競技場	18	延べ715名
都立小金井特別支援学校 地域スポーツ活動事業	6/3, 17, 24・7/1, 8, 22, 29 8/5, 9/16, 30・10/14, 21, 28 11/4, 12/2, 9・1/20, 27 水曜日	東京都多摩障害者スポー ツセンター	18	延べ1790名



IV 平成27年度東京都障害者スポーツセンター利用状況

東京都障害者総合スポーツセンターと東京都多摩障害者スポーツセンターの平成27年度の年間延べ利用者数は、375,317人となっており、平成26年度と比べると5,213人の減少となっております。前年に比べると、多摩障害者スポーツセンターにおいては、447人減少しており、障害者総合スポーツセンターにおいては、4,766人減少となっております。

次に、両スポーツセンターの利用登録者数をみると、前年度に比べ、1,738人増加しており、64,160人となりました。しかし、センターの利用登録者は、東京都における障害者手帳所持者総数の657,735人に対して9.7%にとどまっています。

平成27年度の東京都障害者スポーツセンターは、施設の効率的な運営と利用者支援の充実のため、利用者のライフステージに合ったサービスの充実に努めるとともに、「安全・安心・快適・楽しく・効果的にスポーツに親しめるよう」高齢化・障害の重度化など状況に応じた支援や、障害者アスリートへの支援などを提供して運営しております。

1. 東京都における障害者手帳所持者数（平成27年3月末現在 単位：人）

障 害	障 害 内 訳						障害者 総数
	視覚障害	聴覚 言語障害	肢体不自由	内部障害	知的障害	精神障害	
18歳未満	2,051	5,242	14,549	2,223	15,880	93,935	657,735
18歳以上	36,793	49,005	238,090	132,848	67,119		
合計	38,844	54,247	252,639	135,071	82,999	93,935	

2. 平成27年度・障害別利用状況（延人数 単位：人）

障 害	障 害 内 訳								計	介護者 ボランティア	合 計
	重複	視覚	聴覚	肢体	内部	知的	自己	精神			
総合SC	8,470	13,359	6,376	70,159	2,166	42,397	526	9,998	153,451	48,612	202,063
多摩SC	8,060	6,513	7,091	60,931	2,506	31,598	955	8,618	126,272	46,982	173,254
合 計	16,530	19,872	13,467	131,090	4,672	73,995	1,481	18,616	279,723	95,594	375,317
構成比	4.4	5.3	3.6	34.9	1.2	19.7	0.4	5.0	74.5	25.5	100.0

3. 利用登録状況（平成28年3月末現在 単位：人）

障 害	障 害 内 訳								計
	重複	視覚	聴覚	肢体	内部	知的	自己	精神	
総合SC	2,207	4,459	5,143	13,345	783	9,546	998	1,391	37,872
多摩SC	1,265	2,102	2,479	9,902	675	7,628	1,128	1,109	26,288
合 計	3,472	6,561	7,622	23,247	1,458	17,174	2,126	2,500	64,160
構成比	5.4	10.2	11.9	36.2	2.3	26.8	3.3	3.9	100.0

(注) 表の障害内訳の「自己」は、障害者手帳の交付を受けるに値する程度の障害を有しているが手帳は持っていない者で主治医の診断書等により利用証の発行を行った者

(1) 東京都障害者総合スポーツセンター利用状況

1. 27年度利用状況

平成27年度年間延べ利用人数 : 202,063人

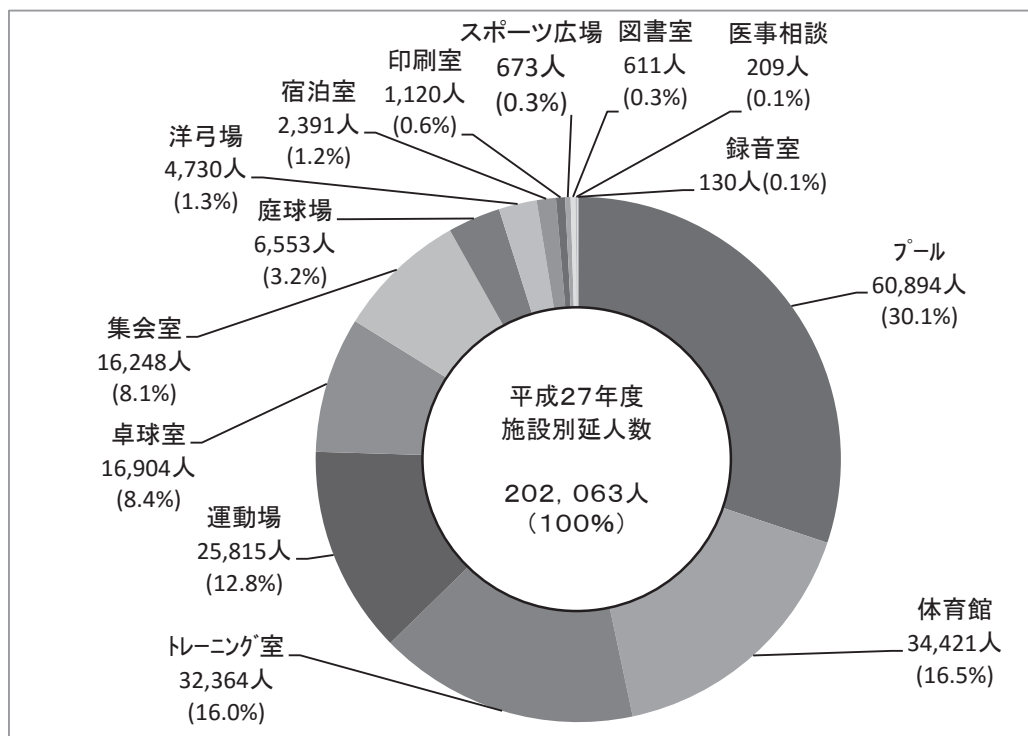
開館日数 : 301日

1日平均利用人数 : 671.3人

平成27年度は、202,063人の方々がセンターを利用されました。

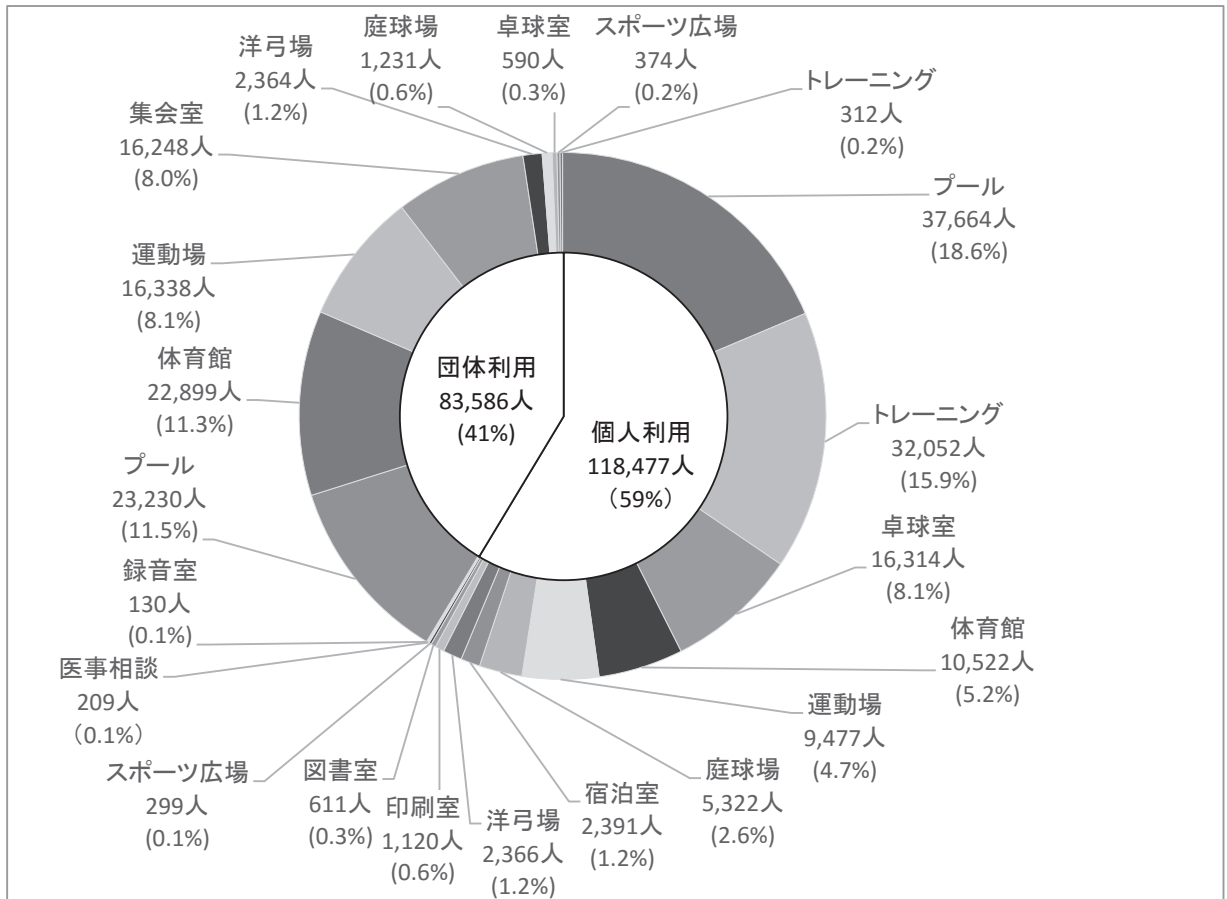
※昭和61年度～平成27年度までの延べ人数 合計 5,240,830人

2. 施設別利用状況



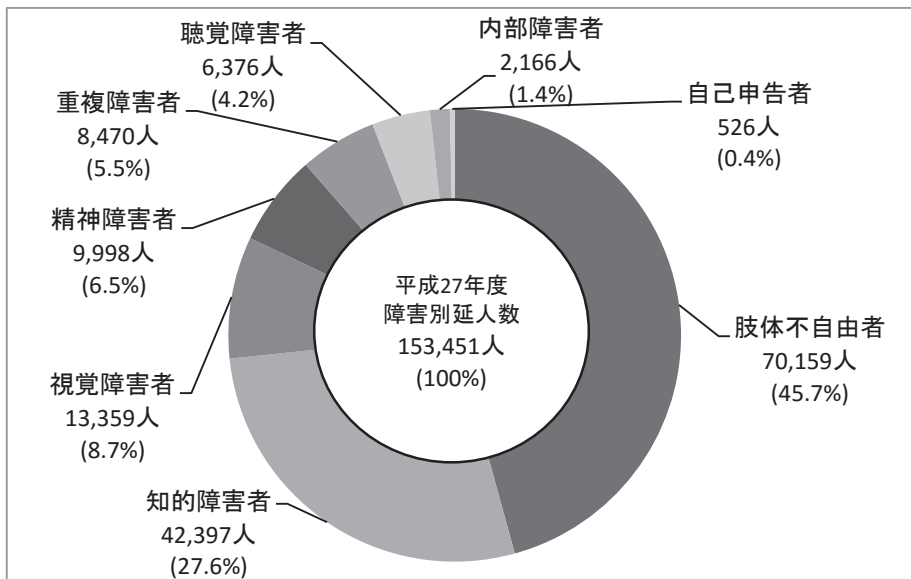
施設の利用状況の順位は、例年どおりプールが1位で全体の約3割を占めています。以下の主な順位としては、2位が体育館、3位トレーニング室、4位運動場となっており、ここまでは10%を超えています。5位卓球室、6位集会室の順位は昨年度と変わっておりません。プールが前年度比約2,000人減っていますが、集会室が約1,000人弱増えています。

3. 施設別個人・団体利用状況



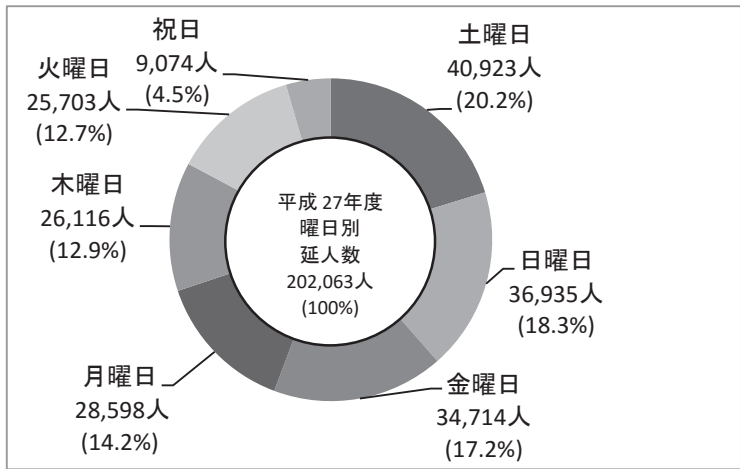
施設別個人・団体利用状況では、昨年度とほぼ同じ比率で個人利用が約6割、団体利用が4割となっています。また、これも例年同様の傾向ですが、プールは個人利用が多く体育館と運動場は団体利用が多くなっています。昨年と比較すると、個人では医事相談とスポーツ広場が入れ替わっており団体では昨年無かったトレーニング室が入っています。

4. 障害別利用状況



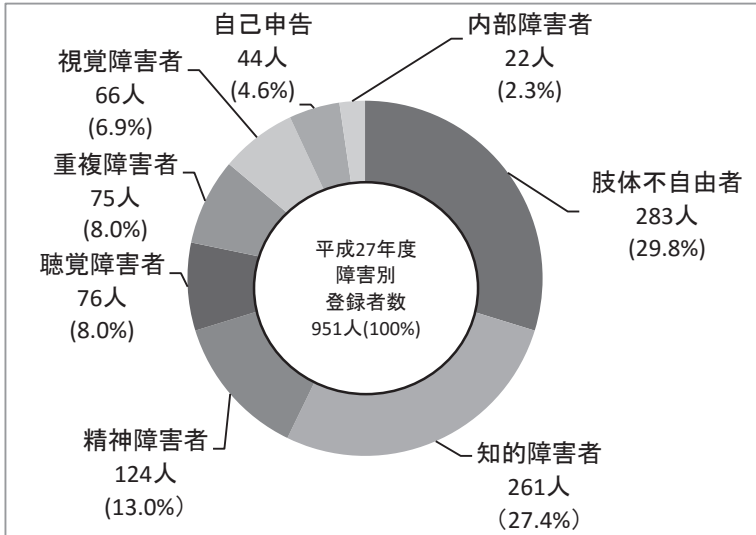
障害別利用状況では、1位が肢体不自由の45.7%で、2位の知的障害の約1.7倍になっています。以下3位視覚障害、4位精神障害、5位重複障害、6位聴覚障害、7位内部障害となっています。なお、昨年度との比較では、重複障害と精神障害の順位が入れ替わっています。

5. 曜日別利用状況



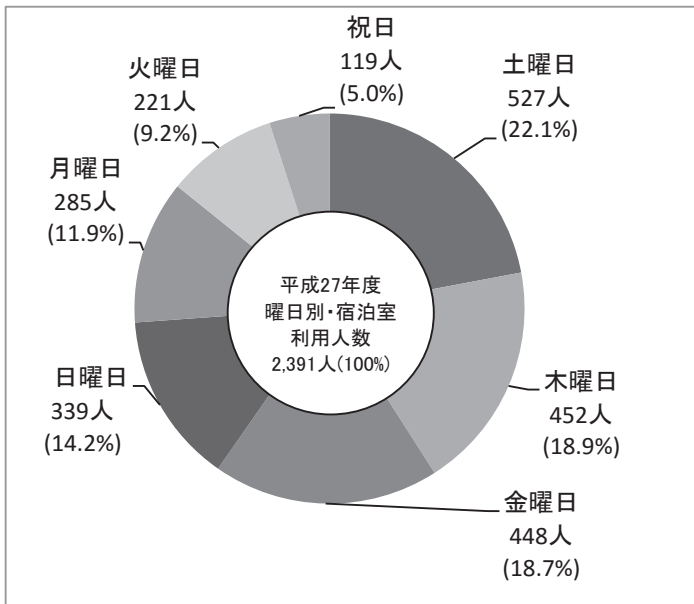
曜日別利用状況は、土曜日が40,923人(20.2%)で最も多くなっています。次に日曜日の利用が多く36,935人(18.3%)、金曜日34,714人(17.2%)の順となっています。昨年度との比較では順位は変わっておりません。

6. 利用証交付状況



平成27年度は951人の新規登録があり、前年度同様、肢体不自由と知的障害の登録が多く全体の約6割を占めています。続いて精神障害、聴覚障害、重複障害、視覚障害の順となっており、昨年度との比較では視覚障害、聴覚障害、重複障害の順が、聴覚障害、重複障害、視覚障害の順に入れ替わっています。

7. 宿泊室利用状況



宿泊室の利用状況は、土曜日と木曜日の利用が多く、527人(22.1%)と452人(18.9%)、次いで金曜日の448人(18.7%)と週の後半が多いことが分かります。昨年度との比較では順位は変わっておりません。

(2) 東京都多摩障害者スポーツセンター利用状況

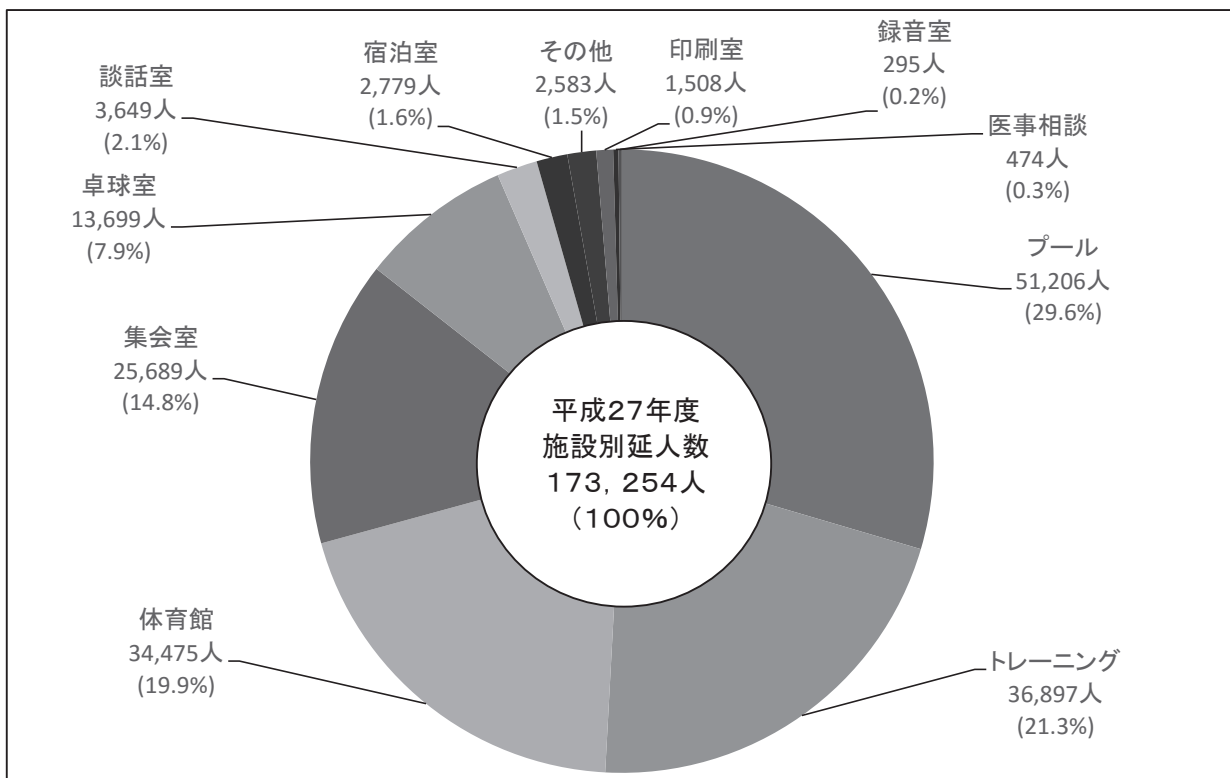
1. 27年度利用状況

平成27年度年間延べ利用人数 : 173,254人
開館日数 : 301日
1日平均利用人数 : 575.59人

平成27年度は、173,254人の方々がセンターを利用されました。

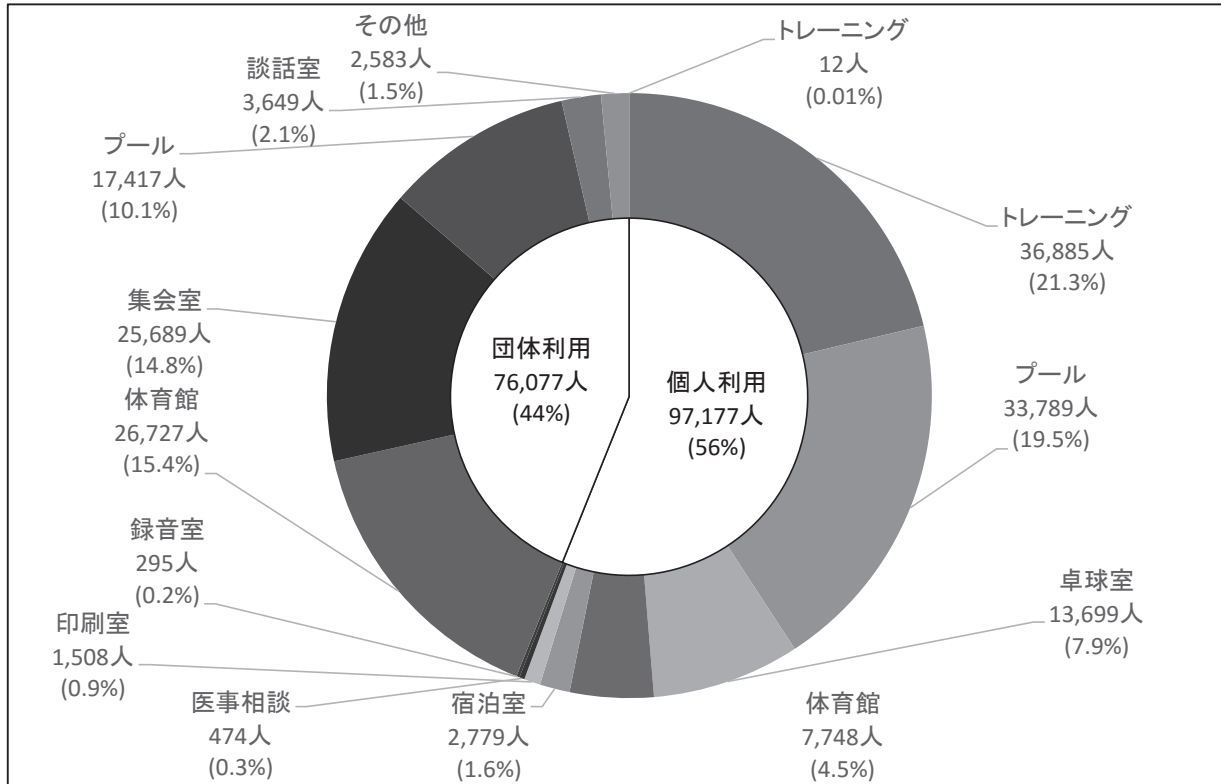
※昭和59年度～平成27年度までの延べ利用人数 合計 4,218,159人

2. 施設別利用状況



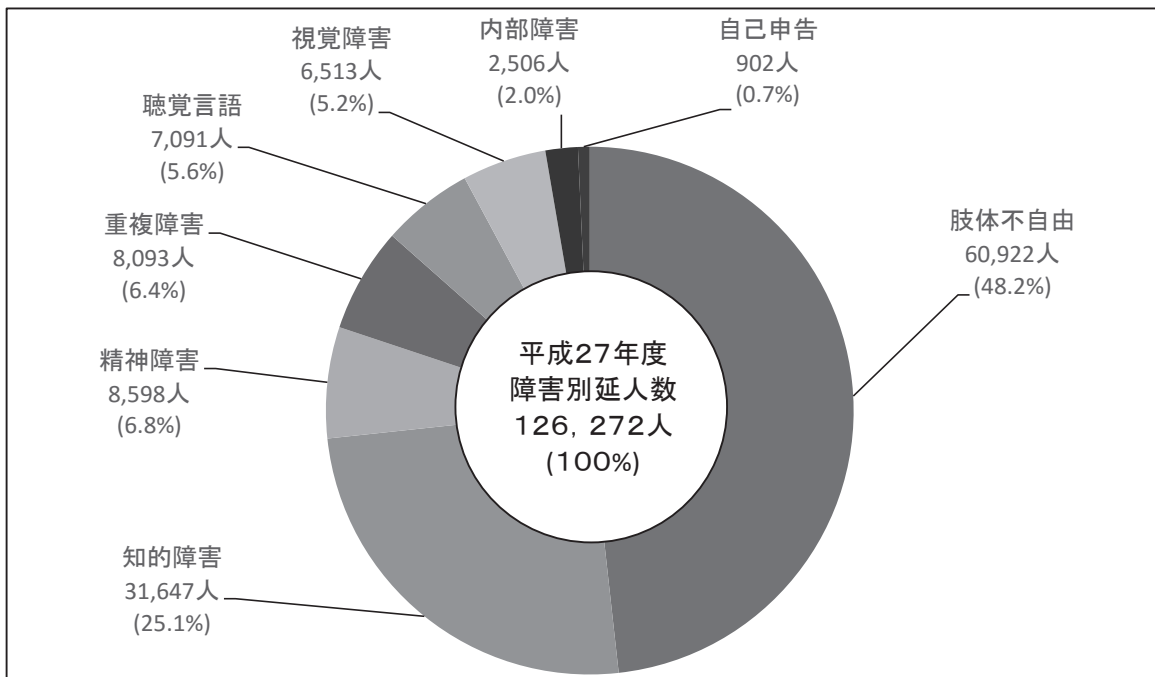
施設別利用状況は、プールが51,206人(30%)と最も多く、次にトレーニング室が36,897人(21%)、体育館が34,475人(20%)の順となっております。

3. 施設別個人・団体利用状況



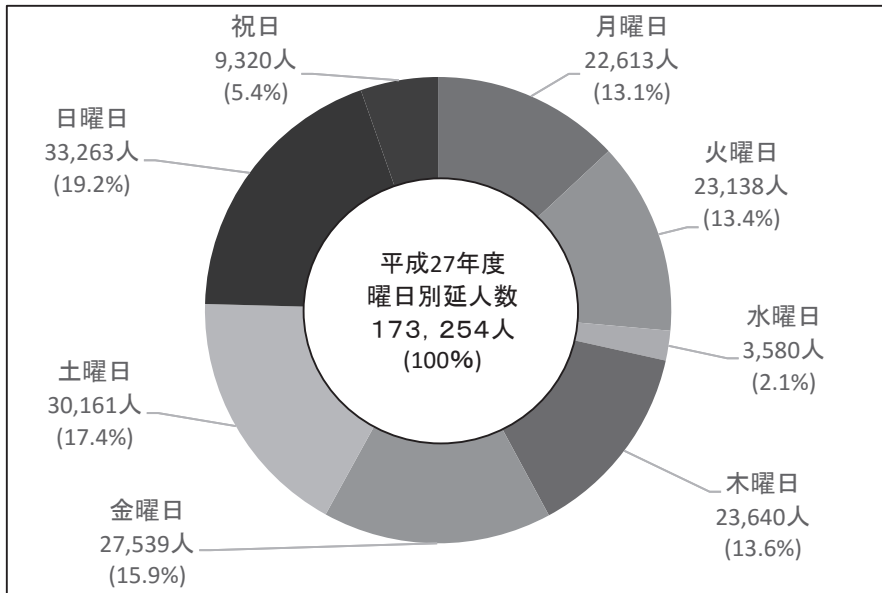
施設別個人・団体利用状況は、個人利用が全体の約6割、団体利用が約4割となっており、これは、前年度と同じ比率となっています。個人利用では、トレーニング室の利用者数が36,885人と最も多く、団体利用では体育館の利用人数が26,727人と最も多い利用となっています。

4. 障害別利用状況



障害別利用状況は、肢体不自由者が60,922人(48%)と約5割となっています。次いで知的障害者が31,647人(25%)、精神障害者が8,598人(7%)の順となっており、以下、重複障害者、聴覚障害者、視覚障害者、内部障害者、自己申告の順となっています。

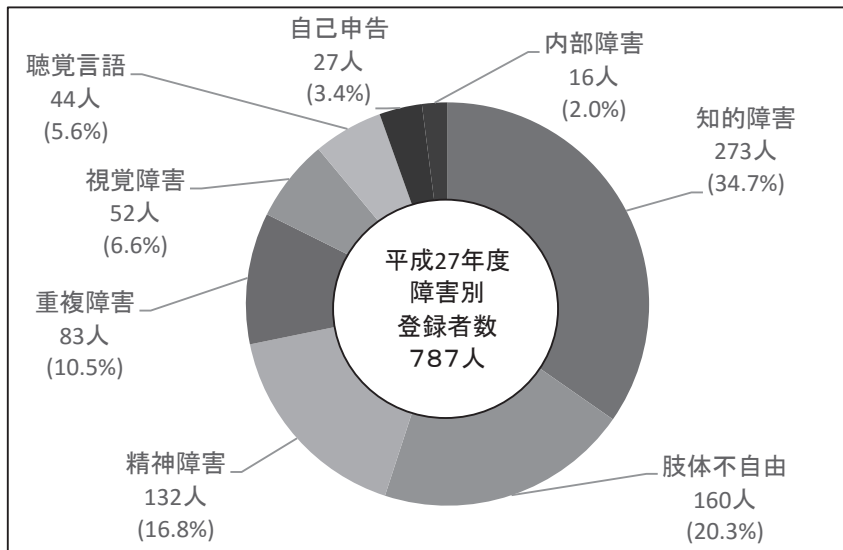
5. 曜日別利用状況



曜日別利用状況は、日曜日の利用が最も多く（33,263人）、次いで土曜日（30,161人）、金曜日（27,539人）の順となっており週末から日曜日にかけて多い利用となっています。

平日は、2.3万人台の方が利用されており、曜日による差が少なくなってきました。

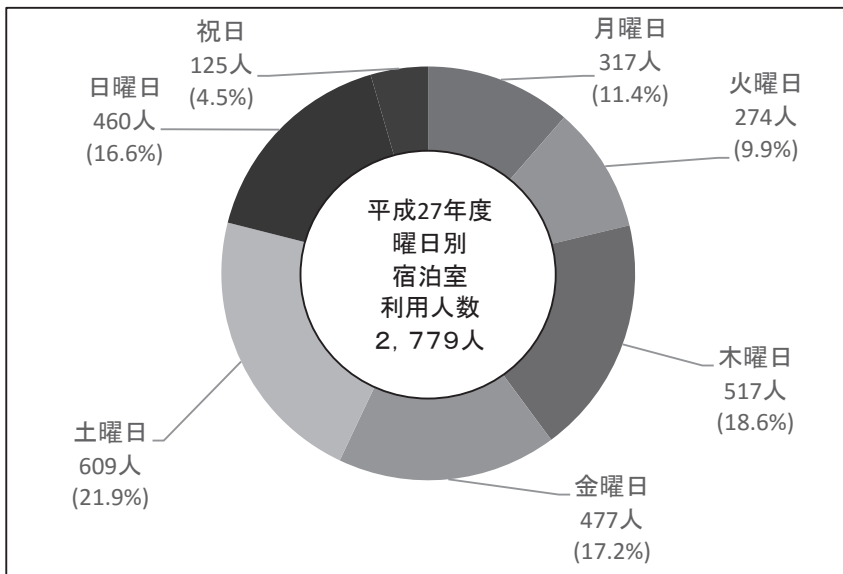
6. 利用証交付状況



平成27年度は、787人の新規登録がありました。

新規登録で最も多かったのは、知的障害者の273人です。次いで、肢体不自由者の160人で、全体の約6割を占めています。以下、精神障害者、重複障害者、視覚障害者、聴覚障害者の順となっています。

7. 宿泊室利用状況



宿泊室利用状況は、土曜日の利用が最も多く609人となっています。次いで木曜日の517人、金曜日の477人の順になっています。

木曜日の利用が多いのは、施設や作業所等の団体が、宿泊訓練としての利用された結果によるものです。

また、火曜日の利用が少ないのは、水曜日が休館日になるため翌日施設の利用が出来ないためと考えられます。

V 平成27年度東京都障害者スポーツセンター福祉サービス第三者評価結果

- 1 目的 東京都障害者スポーツセンターは、東京都における福祉サービス第三者評価の対象施設にはなっていませんが、提供しているサービスの質はどうか、また事業者として利用者の真のニーズを把握し、それに応える多様なサービスを提供するとともに、サービスの質の向上を図るために第三者評価を受審しました。
- 2 評価機関 特定非営利活動法人 福祉経営ネットワーク
- 3 調査内容 ①利用者調査 2015年10月24日
②自己評価 2015年10月 2日
③訪問調査日 2016年 2月 1日 (総合)
2016年 2月 4日 (多摩)
- 4 利用者調査結果 ①総合：調査対象者数 1510名 有効回答者数 457名 回答者割合30.3%
(総合評価) 大変満足と満足を合わせて83%の方が満足と評価
②多摩：調査対象者数 1247名 有効回答者数 398名 回答者割合31.9%
(総合評価) 大変満足と満足を合わせて78.0%の方が満足と評価
- 5 評価項目 (1) リーダーシップと意思決定 (2) 経営における社会的責任 (3) 利用者意向や地域・事業環境の把握と活用 (4) 計画の策定と着実な実行 (5) 職員と組織の能力向上 (6) サービス提供のプロセス (7) 情報の保護・共有 (8) (1)～(7)に関する活動成果
- 6 評 点 (1) カテゴリー1から7まで
・評価項目ごとに、当該評価項目に属する標準項目を満たしているものに○をつける。なお、「標準項目を満たしている」とするものは、次のすべてを充足したと評価機関が認めた場合とする。
ア 事業者が当該事項を実施していること
イ その実施が継続的(必要性を認識し、計画的)であること
ウ その根拠が示せること
(2) カテゴリー8
・評価項目ごとに、下記のいずれかの標語を評価機関が決定する。
・改善に向けた計画的な取り組みが行われており、成果として現れている
・改善に向けた計画的な取り組みが行われているが、成果としては現れていない
・改善に向けた計画的な取り組みが行われていない
- 7 評価結果 ①総合：全評価項目 45項目 すべてにおいて「標準項目を満たしていた」
[特に力を入れている取り組み]
(1) パラリンピック競技大会に向けた準備を進め、有望選手の発掘やサポート・育成等に取り組んでいる
・2020年に開催されるパラリンピック競技大会に向けて、スポーツ教室の「アスリートサポート」に新規で「車いすフェンシング」等を企画して有望選手の発掘やサポート・育成につながるよう取り組んでいる。また、他の競技種目についても選手発掘事業を企画・実施し、パラリンピックを目指すアスリートの支援に努めている。さらに、法人本部や東京都等との連携も適宜図りながら、パラリンピックに関するさまざまな領域の充実を図っている。

- (2) 各市区町村、各障害者スポーツ団体等関係機関と協同し障害者スポーツの地域振興を推進している
- ・標語「いつでも、どこでも、いつまでも」の実現に向けて、障害者がより身近なところでスポーツが楽しめる環境整備を図っている。各市区町村の障害者スポーツ担当部署等や地域スポーツ団体と協同し、障害者スポーツの地域振興を推進している。さらに、法人と連携を図り、地域でのスポーツ振興を一層推進し、広域型スポーツセンターとしての機能強化を進めている。
- (3) 施設、設備の老朽化への対応と、より良い環境でスポーツを楽しめるよう全面改修を進めている
- ・センターの施設、設備の老朽化及び利用者の要望等を踏まえ全面改修に取り組んでいる。改修のコンセプトとして、「安全・安心の優しい施設」、「利用者目線の快適な施設」、「競技力向上に資する施設」の3つの方針をかかげている。利用者から要望が多い更衣室の改善や駐車場スペースの拡張等、利便性と快適性の向上を図ることや災害時の利用者の安全確保等、利用者に配慮した施設とすることを計画している。次年度後期から着手し、平成30年4月から運営を開始するスケジュールである。

[さらなる改善が望まれる点]

- (1) 利用者には有効と思われる情報を把握し、職員が迅速に伝達していくことが望まれる
- (2) 職員倫理綱領、行動規範に基づき職員がセルフチェックで振り返る機会を設けられたい
- (3) 職員の危険に対する「感性」を養うため、危険予知能力を高める取り組みに期待したい

②多摩：全評価項目 45項目 すべてにおいて「標準項目を満たしていた」

[特に力を入れている取り組み]

- (1) 利用者一人ひとりのスポーツニーズに応じた支援に努めている。
利用開始間もない者からパラリンピックを目指すアスリートまで、利用者一人ひとりのスポーツニーズに応じた支援に努めている。健康スポーツ相談の際には運動経験の少ない利用希望者に適した運動メニューを提示したり、スポーツ教室の実施場面では、職員の長年蓄積された経験に基づいてさまざまな工夫を施し、利用者が安全かつ快適に、有意義な利用ができるように努めている。
- (2) 地域振興事業を推進し、広域型スポーツセンターとしての機能強化を図っている。
協会が取り組んでいる障害者スポーツ地域振興事業と連携し、各市区町村や社会福祉協議会、各障害者スポーツ団体等と協働して地域振興事業を積極的に推進するよう取り組んでいる。地域振興事業をセンターが核となって推進することにより、広域型スポーツセンターとしての機能強化を図っている。
- (3) 障害者スポーツ指導員講習会の修了者に継続した学びの機会を用意している。
すでに障害者スポーツ指導員の資格を取得している者を対象に、センター主催のスポーツ教室や大会等で補助員やボランティアとして受け入れる取り組みを行ったり、基礎講座を開催することで、学び続けることができる機会を用意している。そこで得た新たな知識や技術をそれぞれの地域に持ち帰り行動することにより、障害者スポーツの人的資源として活躍してもらおうことを目指している。

[さらなる改善が望まれる点]

- (1) さまざまな相談ニーズに対応できる体制の整備が期待される。
- (2) 利用者が安全・安心・快適にスポーツを楽しめよう改修計画の推進に期待したい。
- (3) 利用者の障害特性に対応した専門知識、対応スキルを習得する研修に取り組まれない。

〔 平成27年度事業の報告 〕

発行日：平成28年9月1日

発行者：公益社団法人東京都障害者スポーツ協会

〒162-0823

東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 12階

TEL 03-5206-5586

FAX 03-5206-5587

URL <http://www.tsad.or.jp/>